

資料 2 福島第一原子力発電所に関する対応状況

- ①保安院の主な対応（4月6日 正午以降）
．．． 2～4
- ②【海江田経済産業大臣談話】東京電力の「福島第一原子力発電所・事故の収束に向けた道筋」について（平成23年4月17日）
．．． 5～6
- ③東日本大震災の影響についてのプレス発表（5月11日 正午現在）
．．． 7～11
- ④東日本大震災被害情報（第107報）（5月11日08時30分）
．．． 12～31
- ⑤経済産業省発表プレス（第134報）（5月11日8時00分現在）（一部抜粋）
 - ・現地モニタリング情報 ．．． 32～48
 - ・プラント関連パラメータ ．．． 49～54
 - ・1号機3号炉の温度に関するパラメータ ．．． 55
 - ・たまり水の水位 ．．． 56

保安院の主な対応（4月6日 正午以降）

平成23年5月11日

柏崎刈羽原子力保安検査官事務所

【4月6日】

- ・ 1号機原子炉格納容器への窒素封入を実施するにあたり、保安院から東京電力に対して、プラントパラメーターを適切に管理し、その変化に応じて安全を確保するための措置が適切に講じられるようにすること等を指示。

【4月7日】

- ・ 原子力災害現地対策本部は、20～30km圏内の地域住民等に向けた、ニュースレター第3号を公表

【4月9日】

- ・ 保安院は、4月7日に発生した宮城県沖地震によって東北電力東通原子力発電所1号機での全ての非常用ディーゼル発電機が動作可能でない状態に陥った事象を受け、各電力会社等に非常用発電設備の保安規定上の取扱いに関して指示。

【4月10日】

- ・ 原子炉等規制法に基づき、福島第一原子力発電所に滞留している高い放射線量が検出された排水の集中廃棄物処理建屋への移送に関して、安全性に係る評価、恒久的な排水保管及び処理施設についての方針等に係る報告を指示。

【4月13日】

- ・ 保安院は、東京電力に対し、原子炉等規制法に基づき、福島第一原子力発電所建屋の耐震安全性評価の実施結果及び有効な耐震補強工事等の対策の検討結果について報告を指示。
- ・ 保安院は、東京電力に対し、3月11日に発生した津波に関して、詳細な分析及び検討を指示。
- ・ 保安院は、東北電力に対し、女川原子力発電所1号機から3号機において、4月7日の宮城県沖地震の時に取得した地震観測データの分析及び耐震安全上重要な設備の地震影響評価について報告を指示。

【4月15日】

- ・ 4月7日の宮城県沖地震により、電力系統の一部における地絡事故が発生し、原子力発電所等において一時的に外部電源の喪失が発生したことから、電力会社等に対し外部電源の信頼性確保に係る対策を検討するなどを指示。

【4月18日】

- ・ 4月10日の指示に基づく、東京電力の福島第一原子力発電所に滞留している

高い放射線量が検出された排水の集中廃棄物処理建屋への移送に関する報告書を受領。

【4月21日】

- ・ 内閣総理大臣より、福島県知事及び関係市町村長に対し、原子力災害対策特別措置法に基づき、次の指示を出した。
 - ① 避難区域として、福島第二原子力発電所から半径10kmを半径8km圏内の区域への変更。
 - ② 福島第一原子力発電所から半径20km圏内を警戒区域に設定し、市町村長が一時的な立入りを認める場合を除き、当該区域への立入禁止、又は当該区域からの退去を指示。

【4月22日】

- ・ 内閣総理大臣より、福島県知事及び関係市町村長に対し、福島第一原子力発電所で発生した事故に関し、原子力災害対策特別措置法に基づき、福島第一原子力発電所から半径20kmから30km圏内に設定されていた屋内への退避を解除し、計画的避難区域及び緊急時避難準備区域を設定したので、避難の準備を居住者等が行うよう指示。
- ・ 原子力災害対策本部は、事故状況の全体像の把握や計画的避難区域等の設定等を目的に、「環境モニタリング強化計画」を策定。

【4月25日】

- ・ 保安院は、東京電力に対し、原子炉等規制法及び電気事業法に基づき、福島第一原子力発電所の事故に関する事故記録等の報告を指示。

【4月27日】

- ・ 保安院は、地震発生後の作業従事者（女子）1名の本年1～3月の実効線量が5mSvを超えている旨の報告を受け、東京電力を厳重に注意をするとともに、原因の究明及び再発防止策の策定並びに福島第一原子力発電所における放射線管理体制の検証及びこれを踏まえた対策の策定を行い、5月2日までに報告することを指示。

【4月30日】

- ・ 保安院は、東京電力に対し、原子炉等規制法に基づき、福島第一原子力発電所第1号機における燃料域上部まで原子炉格納容器を水で満たす措置の実施に関して、それによる原子炉の安定的な冷却への効果や建屋・格納容器の構造強度への影響・耐震性等の安全性の評価について報告を指示。

【5月2日】

- ・ 保安院は、東京電力に対し、原子炉等規制法に基づき、福島第一原子力発電所第1号機原子炉建屋内の放射性物質濃度の低減措置の必要性（今後の原子炉建屋内における作業内容の見直しを含む。）及び各低減措置（局所排風機の設置

及び使用、並びに北側二重扉の開放) について報告を指示。5月3日、報告書を受領。

【5月5日】

- ・ 4月30日の指示に対する東京電力の報告について、保安院は評価を行うとともに、以下の指示を行った。
 - ① 原子炉格納容器内の水位及び原子炉格納容器から水の漏えいについて、十分な監視を行うとともに、注水量の抑制等あらかじめ定めている対応策を適切に実施すること。
 - ② 評価基準値に対する余裕の少ないサプレッションチェンバーの支柱について、今後も余震の発生が継続すると想定されることから、作業環境の改善を図った上で耐震補強の実施について検討すること。

【5月8日～9日】

- ・ 保安院は、5月2日の指示に対する東京電力の報告に対し、確認・評価を実施した上で、原子力安全委員会からも評価の内容で差し支えない旨の助言を得た。
- ・ 東京電力が実施した上記原子炉建屋の開口部の開放作業に際し、保安院職員2名が現場に立会い、排気ダクト取外し等の作業状況の確認、東京電力が行った放射線測定状況の確認、開放後の原子炉建屋内部の状況の確認等を行った。

以上

【海江田経済産業大臣談話】

東京電力の「福島第一原子力発電所・事故の収束に向けた道筋」 について

平成23年4月17日

1. 地元の皆様を始め、国内・国外の方々から、福島原発事故の収束に向けた道筋について、一日も早く明らかにするように求められておりました。

先程、東京電力から、この道筋が示されたことは、大事な一歩であると思えます。

これを契機に、これまでの「応急措置の段階」から、しっかりした道筋のもとで、計画的に事態の収束を目指す「計画的・安定的な措置の段階」に移行したいと考えています。

2. 今回の道筋の発表を受け、政府としては、

① 東京電力に対し、この道筋の、着実かつ極力早期の実施を求めます。このため、原子力安全・保安院を中心に、定期的にフォローアップを行い、作業の進捗確認と、必要な安全性確認を行います。

② 東京電力に対し、道筋実現のために必要な、作業員の動員・配置、資機材の調達・準備、宿泊などの厚生施設の体制整備を求めます。

③ ステップ2終了時には、放射性物質の放出が管理される予定です。この時点で、原子力安全委員会の意見を聞きながら、速やかに計画的避難区域や緊急時避難準備区域の見直しを行います。それまでの間、具体的な判断基準の詳細を検討するとともに、可能な限り広域の除染を進めます。

これにより、6ヶ月から9ヶ月後を目標に、一部地域の方々には、ご帰宅が可能か否か、をお知らせできるようにしたいと考えております。

【本件に関する問い合わせ先】
原子力安全・保安院原子力安全広報課
渡邊、吉澤

電話：03-3501-1505
03-3501-5890

福島原発収束に向けた道筋

	ステップ1 (3か月程度)	ステップ2 (今から6～9か月程度)
目標	放射線量が着実に減少	放出が管理され、大幅に抑制
原子炉	安定的に冷却 (水で満たす)	冷温停止状態
燃料プール	安定的に冷却	水位の安定(遠隔操作)
汚染水	外部流出の防止	汚染水の処理・減少
汚染した大気・ 土壌	飛散の防止	建物全体を覆う

東日本大震災の影響についてのプレス発表(4月7日以降)

平成23年5月11日

柏崎刈羽原子力保安検査官事務所

番号	月 日	タイトル
112～ 168	4月7日～ 5月11日	地震被害情報及び現地モニタリング情報(第78報～第134報)
169	4月7日	平成23年東北地方太平洋沖地震における女川原子力発電所及び東海第二発電所の地震観測記録及び津波波高記録について
170	4月8日	宮城県沖の地震発生による状況について(4月8日 午前0時15分現在)
171	"	宮城県沖の地震発生による状況について(第2報)(4月8日 午前1時00分現在)
172	"	宮城県沖の地震発生による状況について(第3報)(4月8日 午前9時30分現在)
173	"	宮城県沖の地震発生による状況について(第4報)(4月8日 午後4時00分現在)
174	"	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
175	"	東北電力(株)女川原子力発電所1号機における非常用ディーゼル発電機A号機の損傷について
176	4月9日	宮城県沖の地震発生による状況について(第5報)(4月9日08時00分現在)
177	"	非常用発電設備の保安規定上の取り扱いについて
178	"	東通原子力発電機における非常用ディーゼル発電機(B)の運転上の制限内への復帰について
179	"	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
180	"	東京電力株式会社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所における津波の調査結果について
181	4月10日	宮城県沖の地震発生による状況について(第6報)(4月10日08時00分現在)
182	"	宮城県沖の地震発生による状況について(第7報)(4月10日15時30分現在)
183	"	東京電力(株)福島第一原子力発電所から検出された放射線物質等の核種分析結果について
184	4月11日	福島県浜通りの地震発生による状況について(4月11日 午後5時35分現在)
185	"	北海道電力株式会社泊発電所1・2号機における運転上の制限の逸脱及び復帰について
186	"	東北電力株式会社東通原子力発電所1号機における運転上の制限の逸脱及び復帰について
187	"	福島県浜通りの地震発生による状況について(第二報)(4月11日 19時30分現在)
188	"	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
189	4月12日	東北地方太平洋沖地震による福島第一原子力発電所の事故・トラブルに対するINES(国際原子力・放射線事象評価尺度)の適用について
190	"	福島県浜通りの地震発生による状況について(第三報)(4月12日 8時00分現在)
191	"	福島県浜通りの地震発生(4月12日)による状況について(4月12日 午後2時30分現在)
192	"	福島県浜通りの地震発生(4月12日)による状況について(第二報)(4月12日 15時30分現在)
193	"	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
194	4月13日	福島県浜通りの地震発生(4月12日)による状況について(第三報)(4月13日 08時00分現在)

195	〃	福島県浜通りの地震発生(4月13日)による状況について(4月13日 10時35分現在)
196	〃	福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所における平成23年東北地方太平洋沖地震により発生した津波の調査結果を踏まえた対応について(指示)
197	〃	核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第1項に基づく報告の徴収について
198	〃	女川原子力発電所における2011年4月7日宮城県沖の地震時に取得された地震観測データの分析について
199	〃	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
200	4月14日	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
201	4月15日	排出基準を超える放射性物質濃度の排水の海洋放出について
202	〃	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
203	〃	原子力発電所及び再処理施設の外部電源の信頼性確保について
204	4月16日	栃木県南部の地震発生による状況について(4月16日 12時00分現在)
205	〃	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
206	4月17日	新潟県中越地方の地震発生(4月17日00時56分)による状況について(4月17日01時00分現在)
207	〃	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
208	4月18日	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
209	4月19日	高い放射線量が検出された排水の集中廃棄物処理建屋への移送について
210	〃	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
211	4月20日	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
212	〃	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果の再評価等について
213	4月21日	福島第二原子力発電所の避難区域の見直しについて
214	〃	警戒区域の設定と一時立入りの基本的考え方について
215	〃	福島第二原子力発電所の緊急安全対策の実施について
216	〃	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
217	4月22日	計画的避難区域、緊急時避難準備区域の設定
218	〃	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
219	4月23日	福島原子力発電所事故対策統合本部の共同記者会見の実施について
220	〃	福島第一原子力発電所集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水核種分析結果(4/22現在)について
221	〃	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
222	4月24日	福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について
223	4月25日	東京電力株式会社福島第一原子力発電所2号機から流出した高濃度の放射性物質を含む汚染水について
224	4月26日	核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第1項及び電気事業法第106条第3項の規定に基づく報告の徴収について
225	4月27日	東京電力株式会社福島第一原子力発電所の放射線業務従事者の線量限度を超える被ばくに係る原因究明及び再発防止対策の策定等について(指示)
226	4月28日	「計画的避難区域」及び「緊急時避難準備区域」での生活について

- 227 4月29日 平成23年東北地方太平洋沖地震を踏まえた新耐震指針に照らした既設発電用原子炉施設等の耐震安全性の評価結果の報告に係る原子力安全・保安院における検討に際しての意見の追加への対応について
- 228 5月1日 東京電力(株)福島第一原子力発電所等の事故を踏まえた再処理施設における緊急安全対策の実施について
- 229 5月3日 緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム(SPEEDI)による計算結果について
- 230 5月5日 福島第一原子力発電所第1号機における燃料域上部まで原子炉格納容器を水で満たす措置の実施について
- 231 5月6日 災害廃棄物の放射能汚染状況の調査の実施について
- 232 " 福島第一原子力発電所事故を踏まえた他の発電所の緊急安全対策の実施状況の確認結果について
- 233 " 津波に対する原子炉施設の保全のための活動を行う体制の整備に関する保安規定変更の認可について
- 234 " 浜岡原子力発電所の津波に対する防護対策の確実な実施とそれまでの間の運転の停止について
- 235 5月8日 福島県内の仮置き場における災害廃棄物の放射性物質濃度測定及び放射線モニタリング調査の実施について
- 236 5月9日 東京電力福島第一原子力発電所1号機原子炉建屋内の放射性物質濃度の低減措置の実施に係る報告書の評価について
- 237 5月11日 非常用ディーゼル発電機の保安規定上の追加措置について
- 238 " 「福島第一原子力発電所の放射線業務従事者の線量限度を超える被ばくに係る原因究明及び再発防止対策の策定等について」の修正について

ホームページアドレス：http://www.nisa.meti.go.jp/earthquake_index.html

東日本大震災の影響についてのプレス発表(4月6日まで)

柏崎刈羽原子力保安検査官事務所

番号	月 日	タイトル
1~77	3月11日 ~4月6日	地震被害情報及び現地モニタリング情報(第1報~第77報)
78	3月13日	東北電力(株)の女川原子力発電所におけるモニタリングポストの値について
79	3月14日	福島第一原子力発電所3号機の爆発発生にかかる報告について(第1報)
80	"	福島第一原子力発電所3号機の爆発発生にかかる報告について(第2報)
81	"	福島第一原子力発電所3号機の爆発発生にかかる報告について(第3報)
82	3月15日	茨城県東海村周辺の原子力施設におけるモニタリングポストの値について
83	"	福島第一原子力発電所周辺30km範囲の屋内退避等について
84	"	静岡県東部の地震発生による状況について(第1報)
85	"	原子炉等規制法に基づく命令について
86	3月16日	福島第一原子力発電所4号機の状況について(3月16日6時40分現在)
87	"	福島第一原子力発電所4号機の火災について(続報)(3月16日10時00分現在)
88	3月18日	東北太平洋沖地震による福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の事故・トラブルに対するINES(国際原子力・放射線事象評価尺度)の適用について
89	3月19日	茨城県北部の地震発生による状況について
90	3月20日	東京電力福島第一原子力発電所敷地内(事務本館北側)の核種分析結果について
91	3月21日	東京電力福島第1原子力発電所における3月21日の放水スケジュールについて
92	3月22日	原子力安全委員会からの助言について
93	3月23日	福島県東部の地震発生による状況について
94	"	福島県浜通りを震源とする地震による影響について
95	3月24日	岩手県沖の地震発生による状況について
96	3月25日	福島第一原子力発電所3号機タービン建屋における作業員の被ばくに関する調査結果について
97	3月26日	福島第一原子力発電所1号機タービン建屋地下の溜まり水の測定結果について
98	3月28日	福島第一原子力発電所2号機タービン建屋地下階溜まり水の測定結果について
99	"	宮城県沖の地震発生による状況について
100	"	福島第一原子力発電所構内における土壌中の放射性物質の検出状況について
101	3月30日	福島第一・第二原子力発電所事故を踏まえた他の発電所の緊急安全対策の実施について
102	"	福島第二原子力発電所1号機タービン建屋における発煙について
103	4月1日	東北地方太平洋沖地震における福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の地震観測記録について(お知らせ)
104	4月2日	福島第一原子力発電所2号機取水口付近からの放射性物質を含む液体の海への流出について

- | | | |
|-----|------|--|
| 105 | 4月4日 | 福島第一原子力発電所からの低レベル廃液の海洋放出について |
| 106 | 〃 | 福島第一原子力発電所からの低レベルの滞留水などの海洋放出について(第2報) |
| 107 | 4月5日 | 福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について |
| 108 | 4月6日 | 福島第一原子力発電所2号機取水口付近からの放射性物質を含む液体の海への流出について(第2報) |
| 109 | 〃 | 福島第一原子力発電所から検出された放射性物質等の核種分析結果について |
| 110 | 〃 | 「福島第一原子力発電所プラント関連パラメータ」の訂正について |
| 111 | 〃 | 福島第一原子力発電所1号機の格納容器内への窒素ガスの注入について |

ホームページアドレス：http://www.nisa.meti.go.jp/earthquake_index.html

平成23年5月11日
経済産業省
原子力安全・保安院

東日本大震災被害情報

(第107報) (5月11日08時30分)

原子力安全・保安院から、3月11日(金)14時46分頃、三陸沖で発生した地震による原子力施設への影響についてお知らせします。

詳細は、首相官邸HP「平成23年(2011年)福島第一・第二原子力発電所事故について(5月9日17時00分)」及び原子力安全・保安院HP「地震被害情報(5月10日12時00分)」、文部科学省HP「東北地方太平洋沖地震関連情報」等をご覧ください。

<http://www.kantei.go.jp/saigai/index.html>

http://www.nisa.meti.go.jp/earthquake_index.html

http://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/index.htm

●本件は、原子力安全・保安院HPに掲載されますので以下のアドレスをご覧ください

http://www.nisa.meti.go.jp/itiran/new_tsuruga_index.html

●国からの本件お知らせは、土日も平日と同様、県等に対し行います

(県等からの配信については、各地元の状況に応じて、翌月曜日にまとめて配信していただいても構いません)

●食品、水道への放射性物質による影響について、厚生労働省、各地方自治体のHPに随時掲載されております。注意してご覧ください。

(例)「福島県産及び茨城県産食品から食品衛生法上の暫定規制値を超過した放射能が検出された件について」 <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000015iif.html>

●文部科学省が、「福島原子力発電所周辺のモニタリングデータ」を公表しています、注意してご覧ください。 http://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/index.htm

■福島第一原子力発電所沖合海域における放射能濃度のシミュレーション(4月16日)

■福島第一原子力発電所20km圏内の空間放射線量率の測定結果(4月20日)

■福島第1原子力発電所周辺の汚染マップ(4月26日)

■福島第1原子力発電所周辺の海域モニタリング結果 など

●地震の概要

(1) 震源及び規模(推定) (発生: 3月11日(金)14時46分頃)

三陸沖(牡鹿半島の東南東130km付近)、深さ24km、マグニチュード9.0

(2) 各地の震度(主なもの)

震度7: 宮城県北部、震度6強: 宮城県南部・中部、福島県浜通り、茨城県北部・南部

(3) 津波

東京電力の評価の結果、福島第一原発の推定津波浸水高さは14~15m程度、福島第二原発については、敷地東側で6.5~7m程度、敷地南側で14~15m程度(4月9日)(保安院は、東京電力に対し、詳細な分析及び検討を指示(4月13日))

●事故の主な原因

津波により発電所の全ての電源が喪失し、原子炉及び使用済燃料貯蔵プールの冷却機能が失われたためと推定。

●放射性物質の漏えいに関する情報

【5月9日 17:00】 (5月8日 17:00) 福島県内

福島市：【1.57】 (1.52) $\mu\text{Sv/h}$ 、郡山市：【1.37】 (1.53) $\mu\text{Sv/h}$ 、
白河市：【0.61】 (0.61) $\mu\text{Sv/h}$ 、会津若松市：【0.16】 (0.17) $\mu\text{Sv/h}$ 、
南会津町：【0.09】 (0.08) $\mu\text{Sv/h}$ 、南相馬市：【0.50】 (0.50) $\mu\text{Sv/h}$ 、
いわき市：【0.23】 (0.26) $\mu\text{Sv/h}$ 、田村市：【0.26】 (0.25) $\mu\text{Sv/h}$

- ・政府（文科省、保安院）が、これまで放射性物質の拡散状況を予測したシミュレーション（試算）結果について公開（ホームページ）を開始（5月3日）

<食品、水道水への影響>

- ・厚生労働省が、暫定基準値を上回る食品については、食用に供されることのないようにするため、流通させないよう全国の自治体へ通知（3月17日）
- ・茨城県のほうれん草と福島県の牛乳（原乳）の一部で食品衛生法の暫定基準値を上回る（約7倍）放射線量（ヨウ素131、セシウム）を検出（官房長官発言）（3月19日 16:15頃）
- ・栃木県（ヨウ素 2,000Bq/kg）及び群馬県（セシウム 55Bq/kg）のかき菜の一部でも検出（3月21日）
- ・政府は、福島県、茨城県、栃木県、群馬県に対し、当分の間、出荷制限品目の出荷を控えるよう指示（3月21日）

「暫定基準値」は、国際放射線防護委員会の勧告に基づき設定したもので、当該物を一生飲食し続けることを前提として人体に影響を及ぼすおそれのある値であり、直ちに健康に影響を及ぼす値ではありません。

<牛乳・乳製品> ヨウ素：300Bq/kg、セシウム：200Bq/kg

<野菜類（根菜、芋類を除く）> ヨウ素：2,000Bq/kg、セシウム 500Bq/kg

（参考）国際放射線防護委員会（International Commission on Radiological Protection: ICRP）は、専門家の立場から放射線防護に関する勧告を行う国際学術組織。ICRPが出す勧告は世界各国の放射線障害防止に関する法令の基礎にされている。

- ・福島県飯舘村（福島第一原発から約30km付近）の簡易水道水から規制値（ヨウ素の摂取制限の規制値は300Bq/kg）の3倍を超える965Bq/kgの放射性ヨウ素を検出（3月21日厚生労働省発表）
- ・東京都が、金町浄水場の水道水から、食品衛生法に基づく乳児の飲用に関する暫定的な指標値100Bq/kgを超過する放射性ヨウ素が検出され、東京23区及び一部の多摩地域の都民に対し、乳児の水道水摂取を控えるよう公表（3月23日）、その後指標値を下回ったため（79Bq/kg）制限を解除（3月24日）
- ・政府は、福島県及び群馬県の一部の食品について出荷制限を解除（4月8日）
- ・政府は、福島県に対し、福島県で水揚げされたイカナゴの稚魚の出荷制限及び摂取制限を指示（4月20日）

○飲食物の出荷制限・摂取制限品目の指示が出ている自治体（福島県、茨城県）（5月10日12:00）

○利用する住民の摂取制限を実施している水道事業（なし）（5月10日12:00）

○「乳児」の摂取制限を実施している水道事業（福島県（飯舘村（3/21～））（5月10日12:00）

＜乳児の飲用に関する暫定的な指標値 100Bq/kg＞

乳児の飲用に関する暫定的な指標値 100Bq/kg の数値は、長期にわたり摂取した場合の健康影響を考慮して設定されたものであり、代替となる飲用水が確保できない場合には、摂取しても差し支えありません。

＜日常生活と放射線＞

- ・宇宙等自然からの放射線により、通常生活で被ばくする量 2, 400 μ Sv/年
- ・胃のX線検診 600 μ Sv/回
- ・胸のコンピュータ断層撮影検査（CTスキャン）6, 900 μ Sv/回（=6.9mSv/回）

＜福島第一原発周辺海域への影響と防止措置＞

- ・福島第一原発近くの海水から周辺監視区域外の水中濃度限度（ 4.0×10^{-2} Bq/cm³）を超える放射性物質を検出（ヨウ素：約127倍、セシウム約25倍）（3月22日）
- ・2号機の取水口付近にある電源ケーブルを納めているピット（コンクリート製の立坑、縦1.2m×横1.9m×深さ2m）内に1,000mSv/h（地上から約60cm下の雰囲気線量）を超える水が溜まっていること（約10～20cm程度）、ピット側面のコンクリート部分に長さ約20cmの亀裂があり、当該部分よりピット内の水が海に流出していることを確認、直ちにコンクリートの注入による止水処置を開始（4月2日）、止水の対策を完了（4月6日）
- ・2号機バースクリーン前の海水（2日11:50採取）から濃度限度の約750万倍のヨウ素131を検出（4月5日）
- ・東京電力は、2号機の極めて高いレベルの放射性廃液を安定した状態で保管する等のため、集中環境施設プロセス建屋内の低レベル滞留水（約10,000t）については、放水口南側海域から1台目のポンプによる放出を開始（4月4日19:03）し、更に全10台のポンプによる放出を実施（同日19:07）、4月10日17時40分に水中ポンプによる海洋への放出作業を停止（総放出量は約9,070t）。また、5、6号機サブドレンピットにある低レベルの地下水（約1500t）を放水口経由で海へ放出開始（4月4日21:00）、低レベルの地下水の排出終了（約1300t）（4月9日18:52）
- ・専用港内からの汚染水の流出を防止するため、発電所南側防波堤周辺で大型土のうを用いた止水工事を実施（4月5日）
 - ・南側防波堤に汚染水拡散防止のためのシルトフェンスを二重に設置完了（4月11日）
- ・2号機バースクリーンの海側に仮設の止水板を設置（4月12日（鋼板1枚）、13日（2枚：累計3枚）、15日（1枚：累計4枚））
- ・汚染水拡散防止のためシルトフェンスを設置（3、4号機スクリーン前面（4月13日）、1、2号機スクリーン前面及びカーテンウォール（14日））
- ・ゼオライトの土のうを設置（3号と4号スクリーンポンプ室の間（4月15日）、1号と2号スクリーンポンプ室の間及び2号と3号スクリーンポンプ室の間（17日））

●原子力安全・保安院による INES（国際原子力事象評価尺度）の暫定評価

<3月18日発表>

- ・福島第一原発1、2、3号機：評価レベル5（広範囲な影響を伴う事故）
- ・福島第一原発4号機：評価レベル3（重大な異常事象）
- ・福島第二原発1、2、4号機：評価レベル3（重大な異常事象）

<4月12日発表>

- ・福島第一原子力発電所の事故：評価レベル5からレベル7（深刻な事故）に引き上げ

<参考> INES（国際原子力事象評価尺度）

国際原子力機関（IAEA）等が、原子力発電所等の個々のトラブルについて、安全上どの程度のものかを簡明に表現できる指標として策定。0～7までの8段階に分類。

評価レベル7：深刻な事故（チェルノブイリ原発事故（旧ソ連）1986年）

（放射線影響としてヨウ素131と等価となるように換算した値として数万テラベクレル（ 10^{16} ベクレルのオーダー）を超える値）

評価レベル6：大事故

評価レベル5：広範囲な影響を伴う事故（スリーマイル島原発事故（米国）1979年）

評価レベル4：局所的な影響を伴う事故（JCO ウラン加工工場臨界事故（日本）1999年）

評価レベル3：重大な異常事象（旧動燃777炉固化処理施設火災爆発（日本）1997年）

評価レベル2：異常事象（美浜原発2号機蒸気発生器伝熱管損傷（日本）1991年）

評価レベル1：逸脱（高速増殖炉もんじゅ二次系トリウム漏えい（日本）1995年）

評価レベル0：安全上重要でない事象

福島第一原子力発電所の原子炉から大気中への放射性物質の総放出量（試算）（4月12日）

	福島第一での想定放出量		（参考） チェルノブイリでの放出量
	保安院概算	安全委員会発表値	
ヨウ素 131 …(a)	13 万テラベクレル (1.3×10^{17} Bq)	15 万テラベクレル (1.5×10^{17} Bq)	180 万テラベクレル (1.8×10^{18} Bq)
セシウム 137	6 千テラベクレル (6.1×10^{15} Bq)	1 万 2 千テラベクレル (1.2×10^{16} Bq)	8 万 5 千テラベクレル (8.5×10^{16} Bq)
（ヨウ素換算値） …(b)	24 万テラベクレル (2.4×10^{17} Bq)	48 万テラベクレル (4.8×10^{17} Bq)	340 万テラベクレル (3.4×10^{18} Bq)
(a) + (b)	<u>37 万テラベクレル</u> (3.7×10^{17} Bq)	<u>63 万テラベクレル</u> (6.3×10^{17} Bq)	520 万テラベクレル (5.2×10^{18} Bq)

（注）保安院は原子炉の事故解析により原子炉からの総放出量を計算。安全委員会は各地のモニタリング実測値から逆算して発電所全体の放出量を計算。そのため両者の想定放出量の値に幅が見られるが、オーダーとして 10^{16} ベクレルは超えている。

・東京電力が、事故の収束に向けた基本的な考えを発表（（ステップ1：3か月程度）「放射線量が着実に減少傾向となる」、（ステップ2：その後3～6か月程度）「放射性物質が管理され放射線量が大幅に抑えられる」）（4月17日）（参考1参照）

・保安院を中心に、東京電力が発表した事故収束に向けた道筋が着実に実現されるために、作業の進捗確認、安全性確認を行う、ステップ2終了時に、計画的避難区域等について、

原子力安全委員会の意見を聞きながら、速やかに見直しを行う（海江田経済産業大臣会見）
（4月17日）

●東京電力(株)福島第一原子力発電所（福島県双葉郡大熊町及び双葉町）

(1) 運転状況

1号機（46万kW）、2号機（78万4千kW）、3号機（78万4千kW）（自動停止）
4号機（78万4千kW）、5号機（78万4千kW）、6号機（110万kW）（定検により停止中）

(2) モニタリングの状況

・発電所敷地境界付近に設置している本設モニタリングポストが復旧（3月31日）

<モニタリングポストの値（5月9日16:00）>（単位： $\mu\text{Sv/h}$ ）

MP1：6、MP2：27、MP3：20、MP4：18、MP5：23、MP6：47、MP7：138、MP8：138

(3) 主なプラントパラメーター（5月10日6:00）

	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機 (冷温停止)	6号機 (冷温停止)
原子炉圧力*1 [MPa]	0.559(A) 1.376(B)*3	0.081(A)*3 0.085(D)*3	0.022(A)*3 0.016(C)*3	—	0.104	0.119
原子炉格納容器圧力 (D/W) [kPa]	115	60	100.8	—	—	—
原子炉水温度 [°C]	—	—	—	—	45.2	47.8
原子炉水位*2 [mm]	-1650(A) -1650(B)	-1500(A) -2100(B)	-1800(A) -2100(B)	—	1818	2157
原子炉格納容器内 S/C水温 [°C]	52.0(A) 51.8(B)	66.5(A) 66.7(B)	40.0(A) 40.0(B)	—	—	—
原子炉格納容器内 S/C圧力 [kPa]	105	計器不良	183.4	—	—	—
使用済燃料プール 水温度 [°C]	計器不良	48	計器不良	計器不良	41.1	30.5
備考 (データ採取時間)	5/10 5:00 現在の値	5/10 5:00 現在の値	5/10 5:00 現在の値	5/10 現在	5/10 6:00 現在の値	5/10 6:00 現在の値

*1：絶対圧に換算 *2：燃料頂部からの数値 *3：状況推移を継続確認中

(4) 異常に関する報告

○原子力災害対策特別措置法第10条通報（福島第一原子力発電所）

○同第15条通報（福島第一原子力発電所1、2、3号機）【原子力緊急事態の発生】

- ・第一発電所共用乾式キャスク建屋（使用済燃料を乾式の貯蔵容器に収め貯蔵）の外観点検を実施した結果、異常なし（3月18日10:00）
- ・共用使用済燃料プールに電源供給を開始（3月24日15:37）し、冷却開始（3月24日18:05）
- ・共用使用済燃料プールの水温、（約28°C（5月9日08:00））（約26°C（5月8日07:30））

●タービン建屋地下溜まり水

- ・全号機に関し、タービン建屋地下溜まり水の測定結果は以下のとおり（3月27日）
 - 【1号機溜まり水】（3月26日採取） 水表面線量率： 60mSv/h（1mSv=1, 000 μ Sv）
 - 【2号機溜まり水】（3月26日採取） 水表面線量率 > 1, 000mSv/h
 - 【3号機溜まり水】（3月26日採取） 水表面線量率： 750mSv/h
 - 【4号機溜まり水】（3月24日採取） 水表面線量率： 0. 50mSv/h

（タービン建屋溜まり水の処理状況）

- ・1号機において、タービン建屋地下の溜まり水を復水器へ移送する準備のため、復水器の水を復水貯蔵タンクへ移送開始（4月3日）、復水器から復水貯蔵タンクへの移送完了（4月10日）
- ・3号機において、タービン建屋地下の溜まり水を復水器へ移送する準備のため、復水貯蔵タンクの水をサプレッションプール水サージタンクへ移送（3月28日～31日）、集中廃棄物処理施設への移送配管布設のため、タービン建屋トレンチにある滞留水（高線量の滞留水）の集中廃棄物処理施設への移送を一時中断（5月10日）
- ・集中廃棄物処理施設の建屋内における止水対策が完了（4月18日）
- ・2号機タービン建屋内にある滞留水（高線量の滞留水）を集中廃棄物処理施設へ移送開始（4月19日10:08～）
- ・6号機のタービン建屋地下の溜まり水を復水器へ移送（4月19日（約100m³））、仮設タンクへ移送（5月1日（約120m³）、2日（約220m³）、3日（約114m³）、6日（約120m³）、7日（約200m³）、9日（約60m³）、10日）
- ・5号機タービン建屋地下溜まり水（約600m³）について、復水器への移送作業を実施（3月27日～5月2日）

●建屋周辺敷地内での汚染水の確認及び止水処置

- ・1号機サブドレンピット（建屋と岩盤の間の水を抜くための井戸）地下水に関し、 4.3×10^2 Bq/cm³（周辺監視区域外の水中濃度限度（ 4.0×10^{-2} Bq/cm³）の約10,000倍）の放射性ヨウ素131を検出（3月31日）
- ・1～3号機タービン建屋海側（屋外）のトレンチ（トンネル）の立坑に水溜まりを確認。水表面の線量は1号機が0. 4mSv/h、2号機が1, 000 mSv/h以上、3号機は瓦礫のため計測不能（3月28日）
- ・1号機立坑内の滞留水を仮設ポンプにて集中環境施設プロセス主建屋の貯槽に移送し、立坑内の水位が上端から約-0. 14mから約-1. 14mに減少（3月31日）
- ・2号機について、トレンチ立坑及びタービン建屋地下1階の水位を監視するためのカメラを設置（4月2日）。タービン建屋トレンチの滞留水を水中ポンプにより、復水器のホットウェルへ移送を開始（4月12日）、4月13日に滞留水の移送完了（移送実績約660t）。電源トレンチ内に止水剤（水ガラス）を4月18日に約17,000L、4月19日に約7,000L注入。タービン建屋トレンチにある滞留水（高線量の滞留水）を集中廃棄物処理施設へ移送開始（4月19日）、移送設備の点検等のため移送を一時中断（4月29日）、移送を再開（4月30日）、3号機原子炉給水系配管工事のため移送を一時中断（5月7日）、移送を再開（5月7日）。2号機のトレンチ立坑の閉塞作業を開始（5月1日13:35）

- ・4月2日より、集中環境施設プロセス主建屋の建屋内にたまった水を4号機のタービン建屋内に移送していたところ、4月3日より3号機のトレンチの立坑の水位が上昇したため、経路は不明であるものの念のため移送を中断（4月4日09:22）
- ・4月13日にサンプリングを行った1、2号機のサブドレン（施設内で集水・管理された地下水）について、前回に比べ放射線濃度が1桁上昇していたことから、保安院は、東京電力に対し、監視強化指示（4月15日）
- ・放射性廃棄物集中処理設備プロセス主建屋の地下2階において水溜まりを確認。分析の結果放射能を検出（管理区域：12Bq/cm³、隣接ボイラー室（非管理区域）：22Bq/cm³）（3月29日16:36）
- ・汚染水貯蔵用1,000m³仮設タンク設置済み（4月21日）

●敷地内でのプルトニウムの検出

○東京電力が、福島第一原発の敷地内（5地点）において、3月21日、22日に採取した土壤中に含まれるプルトニウムの分析を行った結果、プルトニウム238、239、240を検出したことを公表（3月28日）

- ・検出されたプルトニウムの濃度は過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと同様のレベル
- ・プルトニウムの同位体の放射能比からみて、今回採取された5点のうち2点のプルトニウムについては今回の事故に由来して放出された可能性がある
- ・今回発電所内で検出されたプルトニウムは、通常の土壤中の濃度レベルであり、人体に問題となるものではない。発電所構内及び周辺的环境モニタリングを強化する
- ・さらに新規に3点の土壤を採取し、継続的に分析を行っていく

○敷地内の土壤の分析を行った結果、プルトニウム238、239、240を検出（3月25日、28日採取試料（4月6日）、3月31日、4月4日採取試料（6検体中3検体）（4月15日）、4月7日、11日採取資料（6検体中4検体）（4月22日））（濃度は過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと同様のレベルであるが、プルトニウムの同位体の放射能比からみて、一部のプルトニウムについては今回の事故に由来する可能性がある）（プルトニウムは気化しません。また、重いので飛散しにくい元素です。）

●敷地内でのストロンチウムの検出

- ・定期的に試料採取を行うこととしている3地点での4月18日採取分についてストロンチウム89、90を検出（5月9日）

●放射性物質飛散防止等のための取り組み

- ・地面の放射性物質の飛散を防ぐ飛散防止剤を試験的に散布（4月1日、5日、6日、8日、10日、11日、12日、13日、14日、15日、16日、17日、18日、20日、21日、25日）
- ・無人クローラードンプ等により飛散防止剤を本格的に散布（4月26日、27日、28日、29日、30日、5月1日、2日、3日、4日、5日、6日、7日、8日、9日）
- ・リモートコントロール重機によるがれきの撤去を実施（4月10日、13日、15日、16日、17日、18日、19日、20日、21日、22日、25日、26日、27日、28日、29日、30日、5月1日、3日、4日、5日、6日、7日、8日、9日）
- ・原子炉建屋の状況を把握するため、無線ヘリによる動画撮影を実施（4月10日、14日、

15日、21日)

- ・20日に、3、4号機近くで900mSv/hに達する高放射線量のがれき(縦横各30cm、厚さ5cmのコンクリート片)を発見し、21日に有人の重機で鋼製コンテナに回収(4月23日)

●外部電源等の復旧作業(1~6号機まで外部電源受電中)

1号機:中央制御室の照明点灯及び監視系の復旧(3月24日)

2号機:中央制御室の照明点灯及び監視系の復旧(3月26日)

3号機:中央制御室の照明点灯及び監視系の復旧(3月22日)

4号機:中央制御室の照明点灯及び監視系の復旧(3月29日)

5、6号機:すべて外部電源に切替完了(3月22日)

- ・4月11日17:16に発生した地震(福島県浜通り:震度6弱)により、福島第一発電所1~3号機について、外部電源が切断されたが、18:04復旧し原子炉注水を再開
- ・1~3号機原子炉への注水ポンプ用の分電盤等を津波対策として高台に移設(4月15日)
- ・遠隔操作ロボットによる原子炉建屋内の現場状況調査を実施(1号機(4月17日、26日、29日)、2号機(18日)、3号機(17日))
- ・1、2、3号機において、炉心注水ポンプへの警報設置(5月2日)

●人的被害等

- ・3号機タービン建屋でケーブル敷設作業を行っていた協力会社作業員3人が被ばく(180、179、173mSv)、病院へ搬送。被ばくした作業員3名が放射性医学総合研究所へ到着(3月25日16:44)。検査の結果、2人の足の被ばく量は2~6Sv(1Sv=1,000,000μSv)と推定されるが、足及び内部被ばく共に治療が必要となるレベルではなく、入院して経過を見ることとなった(3月26日08:00)。入院していた3名すべてが退院(28日正午頃)(被ばく線量限度:250mSv(福島第一原発作業員限定))
- ・福島第一発電所内で行方不明だった2名の社員の死亡を確認(4月3日)
- ・1~4号機放水口サンプリング建屋より発火を確認(4月12日6:38頃)、初期消火活動の結果、炎と煙がないことを確認(同日7:00頃)、鎮火を確認(同日9:12)
- ・東京電力から、福島第一原発で作業に従事していた女性職員1名について、1月から3月まで(第4四半期)の実効線量が約18mSvとなり、原子炉等規制法に定める線量限度(5mSv/3ヶ月)を超えているとの報告あり、保安院は、同社に対し、原因究明及び再発防止対策の策定を指示(4月27日)、更に女性1名について、法令に定める線量限度を超えていること(約7.5mSv)を確認(5月1日)、医師による診断の結果、健康への影響はないことを確認(3日)
- ・東京電力が3月末時点での緊急時作業にかかる外部被ばく線量100mSv超過者の被ばく線量の測定結果を取りまとめ、その結果、200~250mSvが2名、150~200mSvが8名、100~150mSvが11名(内部・外部被ばくの合計値と人数)(4月30日)
- ・福島第一原発で作業していた従業員で100mSvを超過した作業員は計30名(社員27名、協力会社3名)、250mSvを超えた人数0名(5月8日)

福島第一原子力発電所1号機

○注水機能回復のための取り組み状況【冷やす機能】

- ・核燃料の一部が一時水面上に露出 (3月12日10:04~18:30)
- ・消火系ラインを使用して、海水による原子炉への注水を開始 (3月12日20:20)
- ・給水ラインを用いて原子炉圧力容器へ淡水注入開始 (3月25日15:37)
- ・原子炉圧力容器への注水量を約6m³/hから最大約14m³/hまで段階的に変化させる操作を開始 (4月27日)、10m³/hにて注水を実施後6m³/hに戻した (4月29日)、6m³/hから8m³/hに変更 (5月6日)
- ・原子炉建屋作業環境改善のため局所排風機を設置し全台 (6台) 運転開始 (5月5日)
- ・原子炉建屋の二重扉を開放 (5月9日4:17)、人の入域開始、建屋内の放射線量測定後退避 (9日04:47) (入域者被ばく線量最大値: 10.5mSv)
- ・白煙の吐出確認できず (5月10日06:30)
- ・原子炉圧力容器へ淡水注水中 (5月10日12:00) (8.0m³/h)
- ・原子炉圧力容器温度(給水ノズル温度: 115.7°C、圧力容器下部温度: 94.7°C (5月10日05:00))

○その他の異常、対応状況

- ・敷地境界で500μSv/hを超える値 (1,015μSv/h) を計測 (3月12日15:29) (※)
- ・直下型の大きな揺れが発生し、1号機と2号機の間で大きな爆発があり、白煙が発生 (3月12日15:36頃) (※) 40μSv/h (3月13日03:08 (爆発後) 計測値は減少)
- ・1号機の原子炉格納容器は破損していないことを確認 (3月12日20:41)
- ・使用済燃料プール冷却のため、コンクリートポンプ車による放水を実施 (淡水) (3月31日13:03~16:04 (約90t))、より高いコンクリートポンプ車による放水位置の確認のため、試験放水 (4月2日17:16~17:19)
- ・1号機の原子炉格納容器内での水素燃焼の可能性を下げることを目的として、原子炉格納容器への窒素封入操作開始 (4月6日22:30)、高純度窒素ガス発生装置へ切り替え注入操作開始 (9日03:59)、4月11日17:16に発生した地震 (福島県浜通り: 最大震度6弱) により原子炉格納容器への窒素注入が停止、原子炉格納容器への窒素封入を再開 (4月11日23:34)

福島第一原子力発電所2号機

○注水機能回復のための取り組み状況【冷やす機能】

- ・原子炉隔離時冷却系 (RCIC) (蒸気駆動) の機能が喪失の可能性あるため、東京電力は原子炉冷却機能喪失と判断 (3月14日13:25)
- ・水位が燃料棒の頂部まで減少 (3月14日17:16)
- ・圧力抑制室付近で異音が発生し、同室内の圧力が低下、同室で何らかの異常が発生 (3月15日06:14)
- ・格納容器のサプレッションプールに欠損がある模様 (官房長官発言) (3月15日06:42)
- ・経済産業大臣が、原子炉等規制法に基づき、4号機の消火及び再臨界の防止、2号機の原子炉内への早期注水及びドライウエルのベントの実施について指示 (3月15日10:30)
- ・消火系ラインを用いて原子炉圧力容器へ淡水注入開始 (3月26日10:10) (310L/min)
- ・白煙の吐出確認 (5月10日06:30)
- ・原子炉圧力容器へ淡水注入中 (5月10日12:00) (6.9m³/h)

・原子炉圧力容器温度(給水ノズル温度:115.3°C、圧力容器下部温度:計器不良(5月10日05:00))

○その他の異常、対応状況

- ・東京電力は、2号機の燃料溶融(炉心損傷)評価を実施し「5%以下」と判断(3月14日)
- ・使用済燃料プールに海水注入(3月20日15:00~17:20(40t)、22日16:07~17:01(18t))
- ・2号機ブローアウトパネル(原子炉建屋圧力抜き窓)から白煙が噴出(3月21日18:22)
- ・白煙はほとんど見えない程度に減少(3月22日07:11)
- ・2号機の原子炉建屋内の水が大物搬入口から一般排水口に流れた跡(調査中)(3月25日09:00)
- ・使用済燃料プールに、使用済燃料プール冷却系を用いて海水を注入(3月25日10:30~12:19)
- ・使用済燃料プールへ使用済燃料冷却系を用いて仮設電動ポンプによる淡水注水(4月1日14:56~17:05(約70t)(スキマージタンク(使用済燃料プールからのあふれ水を貯めるタンク)レベルが4.6mから5.1mに上昇))
- ・使用済燃料プールに、使用済燃料冷却系を用いて仮設電動ポンプによる淡水を注入(4月4日(約70t)、7日(約36t)、10日(約60t)、13日(約60t)、16日(約45t)、19日(約47t)、22日(約50t)、25日(約38t)、28日(約43t)、5月2日(約55t)、6日(約58t))
- ・使用済燃料プール水の状況把握のため、スキマージタンクに流出した水のサンプリングを実施(4月16日)、核種分析を行った結果、 ^{131}I (ヨウ素)が $4.1 \times 10^3 \text{Bq/cm}^3$ 、 ^{134}Cs (セシウム)が $1.6 \times 10^5 \text{Bq/cm}^3$ 、 ^{137}Cs (セシウム)が $1.5 \times 10^5 \text{Bq/cm}^3$ 検出(4月17日)
- ・使用済燃料プール水温度(48.0°C(5月10日05:00))(45.0°C(5月9日05:00))

福島第一原子力発電所3号機

○注水機能回復のための取り組み状況【冷やす機能】

- ・3号機に関し、水位が燃料棒の頂部まで減少(3月13日04:15)
- ・3号機の高圧注水系が自動停止したため、他系統による冷却水の注入を試みたが注入ができず、原子炉への注水機能を喪失(非常用炉心冷却装置注水不能)(3月13日05:10)(原災法15条報告事象、05:38通報)
(※高圧注入系が停止したため、原子炉隔離時冷却系による注水を実施するも起動せず)
- ・ドライウェル圧力が460KPa(設計上の最高使用圧力427KPa)まで上昇(3月13日06:10)
- ・3号機に関し、燃料溶融(炉心損傷)を予想(3月13日07:30)
- ・原子炉格納容器は健全(官房長官発言)
- ・陸上自衛隊の大型輸送ヘリ(CH47J)で3号機への海水投下を実施(3月17日9:48)
- ・警察の放水車による放水実施(3月17日19:05~19:22)
- ・自衛隊の消防車により放水(7回)を実施(3月18日14:00頃~14:38)
- ・米軍高圧放水車による放水(1回)を実施(3月18日14:42~14:45)
- ・東京消防庁ハイパーレスキュー隊が放水作業を実施(3月19日14:10~20日03:40)
- ・消火系ラインを用いて原子炉圧力容器へ淡水注入開始(3月25日18:02)(240L/min)
- ・原子炉圧力容器の一部に破損の可能性(3月25日)(保安院会見)
- ・消防ポンプによる淡水の原子炉圧力容器への注入を仮設電動ポンプに切り替え(3月28日)
- ・原子炉圧力容器への淡水注入を外部電源に切り替え(4月3日12:18)
- ・原子炉給水系配管工事のため復水器の水をタービン建屋地下へ移送開始(5月8日)

- ・白煙の吐出確認 (5月10日06:30)
- ・原子炉圧力容器へ淡水注入中 (5月10日12:00) (9.0m³/h)
- ・原子炉圧力容器温度(給水ノズル温度:(調査中)、圧力容器下部温度:150.6°C(5月10日05:00))

○その他の異常、対応状況

- ・3号機原子炉建屋で大きな爆発があり、大量の煙が発生 (3月14日11:01)
- ・発電所正門付近で20μSV/hを測定 (3月14日11:44 (爆発後))
- ・東京電力によれば3号機の爆発は1号機で発生したものと同一事象 (3月14日11:15)
- ・東京消防庁ハイパーレスキュー隊が3号機の使用済燃料プールに向け放水 (3月20日21:39～21日03:58、22日15:10～15:59)
- ・3号機からやや灰色がかかった煙が噴出 (3月21日15:55)、終息方向へ (3月22日07:11)
- ・原子炉建屋からやや黒色がかかった煙が発生 (3月23日16:20頃)、その後止んでいる模様 (23日23:30頃、24日04:50頃)
- ・使用済燃料プールに冷却浄化系から海水注入 (3月23日 (35t)、24日 (約120t))
- ・東京消防庁の支援を受けた川崎市消防局が放水 (3月25日13:28～16:00)
- ・コンクリートポンプ車 (50 t/h) による放水を実施 (3月27日12:34～14:36 (約100t))
- ・コンクリートポンプ車 (50 t/h) による放水 (淡水) 実施 (3月29日 (約100t)、31日 (約105t)、4月2日 (約75t)、4日 (約70t)、7日 (約70t)、8日 (約75t)、10日 (約80t)、12日 (約35t)、14日 (約25t)、18日 (約30t)、22日 (約50t)、23日)
- ・燃料プール冷却材浄化系を用いて使用済燃料プールに淡水を試験注水 (4月22日)
- ・燃料プール冷却材浄化系を用いて使用済燃料プールに淡水を注水 (4月26日 (約47.5t)、5月8日 (約60t)、9日 (約80t))

福島第一原子力発電所4号機

- ・4号機に関し、音がして壁に穴が開いた。 (3月15日06:14)
- ・原子炉建屋3階北西付近より火災が発生していることを確認し消防へ通報 (09:38)
- ・東京電力から、原子炉建屋で再び火災が発生したとの連絡あり (3月16日05:45頃)
- ・経済産業大臣が、原子炉等規制法に基づき、4号機の消火及び再臨界の防止、2号機の原子炉内への早期注水及びドライウエルのベントの実施について指示 (3月16日10:30)
- ・4号機原子炉建屋3階北西付近より火災が発生していることを確認 (3月16日05:45)
- ・現在の原子炉へ注水は停止中 (3月17日17:30)
- ・原子炉圧力容器内に燃料はない (3月18日06:30)
- ・自衛隊の消防車 (10台) により使用済燃料プールに向け放水作業を実施 (3月20日)
- ・自衛隊の消防車 (12台) 及び米軍高圧放水車 (1台) により放水を実施 (3月21日)
- ・コンクリートポンプ車 (50t/h) が約150t放水 (3月22日17:17～20:32)
- ・使用済燃料プールに、使用済燃料プール冷却系を用いて海水を注入 (3月25日06:05～10:20)
- ・コンクリートポンプ車が海水を放水 (3月23日 (約130t)、24日 (約150t)、25日 (約150t)、27日 (約125t))
- ・コンクリートポンプ車が使用済燃料プールへ淡水を放水 (30日 (約140t)、4月1日 (約180t)、3日 (約180t)、5日 (約20t)、7日 (約38t)、9日 (約90t)、13日 (約195t)、15日 (約

140t)、17日(約140t)、19日(約40t)、20日(約100t)、21日(約140t)、22日(約200t)、23日(約140t)、24日(約165t)、25日(210t)、26日(約130t)、27日(約85t)、5月5日(約270t)、6日(約180t)、7日(約120t)、9日(約100t))

- ・白煙の吐出確認(5月10日06:30)
- ・使用済燃料プール内に保管されている燃料の状況把握のため、使用済燃料プール水のサンプリング作業を実施(4月12日)、分析の結果、 ^{131}I (ヨウ素)が $2.2 \times 10^2 \text{Bq/cm}^3$ 、 ^{134}Cs (セシウム)が $8.8 \times 10^1 \text{Bq/cm}^3$ 、 ^{137}Cs (セシウム)が $9.3 \times 10^1 \text{Bq/cm}^3$ 、検出された(4月14日)
- ・コンクリートポンプ車を用いて計測装置を吊り下げ、使用済燃料プールの水位等を測定(4月22日)
- ・使用済燃料プール底部の支持構造物の設置工事の作業開始(5月9日～)

福島第一原子力発電所5号機、6号機

- ・5,6号機に関し、注水機能確保、冷却系統復旧(3月12日07:51)
- ・6号機の非常用ディーゼル発電機(1台)は運転可能。これにより5,6号機に電力供給中。復水補給水系(MUWC)を用いて、原子炉圧力容器及び使用済燃料プールへ注水をしている。
- ・6号機の非常用ディーゼル発電機が2台運用可能になり、5,6号機でディーゼル発電機による電源を確保(3月19日04:22)
- ・5号機に関し、残留熱除去系(RHR)ポンプ(C)が運転を再開(3月19日05:00)
- ・6号機に関し、使用済燃料プール冷却浄化系(FPC)ポンプを起動し、使用済燃料プールの冷却を開始(電源:6号機の非常用ディーゼル発電機)(3月19日05:00)
- ・5,6号機原子炉建屋屋根部に、水素ガス滞留防止の穴あけ完了(3箇所)(3月19日09:15)
- ・6号機の残留熱除去系(RHR)ポンプ(B)が復旧、使用済燃料プールの冷却を開始(3月19日22:14)、仮設のRHRSポンプ移設作業のため一時停止、冷却再開(4月20日)
- ・原子炉冷温停止を確認:5号機(20日14:30)、6号機(3月20日19:27)
- ・6号機の仮設の残留熱除去系海水系(RHRS)ポンプが、仮設から本設の電源へ切り替え(3月25日15:38、15:42)
- ・6号機ラドウェストビル地下の溜まり水を5号機の復水器(ホットウェル)へ移送開始(4月1日13:40)
- ・5号機使用済燃料プール温度(41.1℃(5月10日06:00))(40.3℃(5月9日06:00))
- ・6号機使用済燃料プール温度(30.5℃(5月10日06:00))(35.5℃(5月9日06:00))

●東京電力(株)福島第二原子力発電所(福島県双葉郡楢葉町及び富岡町)

(1) 運転状況

1号機(110万kW)、2号機(110万kW)、4号機(110万kW)(自動停止)

3号機(110万kW)(自動停止、12日12:15冷温停止(原子炉水温が100℃を下回る))

(2) モニタリングポスト等の指示値 各MP:約 $2 \mu\text{Sv/h}$ 程度(5月9日09:00)

(3) 異常に関する報告

○1号機にて原子力災害対策特別措置法第10条通報

○1、2、4号機にて原子力災害対策特別措置法第15条通報

(1号機 (3月12日05:22) , 2号機 (同05:32) , 4号機 (同06:07) に関し、圧力抑制機能喪失)
○1、2、4号機にて原子力災害対策特別措置法第15条の規定から外れ、復帰
(1号機 (3月14日10:15) 、2号機 (14日15:52) 、3号機 (15日07:15))

○火災等の報告

- ・1号機のタービン建屋電源盤からの煙を確認 (3月30日17:56頃) し消防署へ通報 (17:57) 、電気の供給を切ったところ煙が止まったことを確認 (18:13)

○注水機能回復のための取り組み状況【冷やす機能の回復】

- ・1,2,3,4号機について外部電源確保 (3月11日20:00)
- ・原子炉隔離時冷却系は停止中。1,2,3,4号機に関し、復水補給水系で原子炉内に注水中 (3月12日03:00)
- ・1号機に関し、原子炉の平均水温が平均して100℃を下回ったことから、原災法15条第1項特定事象からの復帰を判断 (3月14日10:15)
- ・1号機に関し、冷温停止 (3月14日13:40)
- ・2号機に関し、冷温停止 (3月14日14:20)
- ・2号機に関し、原子炉の平均水温が平均して100℃を下回ったことから、原災法15条第1項特定事象からの復帰を判断 (3月14日15:52)
- ・4号機に関し、冷温停止を確認 (3月15日07:15)
- ・1号機の原子炉を冷却する残留熱除去系 (B) の電源が、外部電源に加え非常用電源からも受電可能となり、全号機において、残留熱除去系 (B) のバックアップ電源 (非常用電源) を確保 (3月30日14:30)
- ・4月23日00:25頃発生した地震 (福島県浜通り : 震度5弱) に関し、外部電源の確保を含め異常なし (4月23日00:35)

●住民避難の状況

- ・3月12日17:39 総理より、福島第二原子力発電所から10km圏内の住民は避難を指示
- ・3月12日18:25 総理より、福島第一原子力発電所から半径20km圏内の住民は避難を指示
- ・3月15日11:00 総理より、福島第一原子力発電所から半径20kmから30km圏内の住民は屋内退避を指示
- ・3月25日11:46 官房長官より、屋内退避指示対象者に対して以下を発言
 - 区域内住民の生活支援及び自主避難の積極的な促進
 - 避難指示を想定した諸準備の加速化
 - 政府として生活支援の充実、避難に際して移動手段の確保等に最大限に努力
 - 地元市町村においては、国、県と密接な連携を図る
- ・20km圏外の放射線の積算量が年間20mSvに達すると予想される地域を「計画的避難区域」として避難対象に加える (福島県葛尾村、浪江町、飯舘村、及び川俣町の一部と南相馬市の一部) (4月11日官房長官発表)
- ・20km圏内の安全・治安確保のため、総理より、関係市町村長に対し、避難指示区域を警戒区域に設定するよう指示 (4月21日) (22日午前0時に警戒区域を設定)

- ・総理より、避難区域を福島第二原子力発電所 10km 圏内から 8km 圏内に変更指示（4 月 21 日 11:00）
- ・総理より、福島第一原子力発電所から半径 20～30km 圏内に指示していた屋内待避の解除を指示（4 月 22 日 09:44）
- ・5 月 10 日以降を目途に、住民の一時立入を福島県川内村、葛尾村、田村市において順次実施（5 月 7 日公表）

●被ばくを避けるための主な注意点

- ① 国や自治体が提供している全国各地の環境放射線量観測データによく注意してください。
- ② マスクや帽子、フード付きの上着があれば着用し、なるべく肌の露出を減らすことが大切です。ハンカチ、マスク等（湿ったものがよりよい）で口や鼻を覆えば、ほとんどの放射性物質の吸い込みを防ぐことができます。
- ③ 屋外にいた場合、衣服や靴に放射性物質がつく可能性があります。雨に濡れないよう注意してください。外から戻ったら、身に着けていたものはポリ袋に入れてしっかり口を閉じてください。かなりの程度までは洗濯で洗い落とせます（心配なら廃棄してください）。髪や顔、手、体は、ぬれたタオルやウエットティッシュなどで拭き取るか、シャンプーやせっけんで洗ってください。
- ④ 換気扇や室内外の空気を入れ替えるエアコンなどは止め、ドアや窓はすべて閉めてください。食品にはふたやラップをしてください。
- ⑤ 放射性物質は、食品の摂取により体内に取り込まれます。福島原発事故に伴う放射線物質により汚染された食品は食べないようにしてください。

◆放射線被ばくに関する情報については、放射線医学総合研究所 HP をご覧下さい。

<http://www.nirs.go.jp/index.shtml>

●被ばく医療に関する相談先

(1) 独立行政法人 放射線医学総合研究所
千葉県千葉市市毛区穴川 4-9-1

<放射線被ばく等に関するお問い合わせ電話番号> (4 月 11 日から変更)

放射線被ばくの健康相談窓口 043-290-4003 (対応時間 9:00~21:00)

(TEL: 043-251-2111 (代))

(2) 広島大学 広島県広島市南区霞 1-2-3

緊急被ばく医療推進センター TEL:082-257-5398、FAX:082-257-5403

高度救命救急センター TEL:082-257-5586、FAX:082-257-5587

(3) 財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所

東京都港区新橋 5-18-7、TEL:03-5470-1982



図：共同通信提供

●海外取引先から国の放射線測定・証明依頼を受けるよう要求された場合の相談窓口

日本貿易振興機構（JETRO）のホームページで、日本から輸出される物品の放射線検査（有料）ができる機関を紹介しています。また、海外とのビジネスにトラブルが発生した場合の対応などについて、国内外の企業の皆様のご相談に応じています。

連絡先：ジェットロ貿易投資相談課 03-3582-5227

放射線については（財）日本分析センター（Tel：043-424-8661）をはじめとした機関が、「非被曝証明」ではないものの測定値を提供することが可能です。

被ばく医療の基本知識についての掲載サイト

「緊急被ばく医療ポケットブック」(財団法人 原子力安全研究協会作成)

http://www.remnet.jp/lecture/b05_01/index.html

(本発表資料のお問い合わせ先)

原子力安全・保安院 原子力安全地域広報官： 森下 泰

電話：0770-25-8944（福井県敦賀原子力防災センター内）

FAX：0770-25-8945

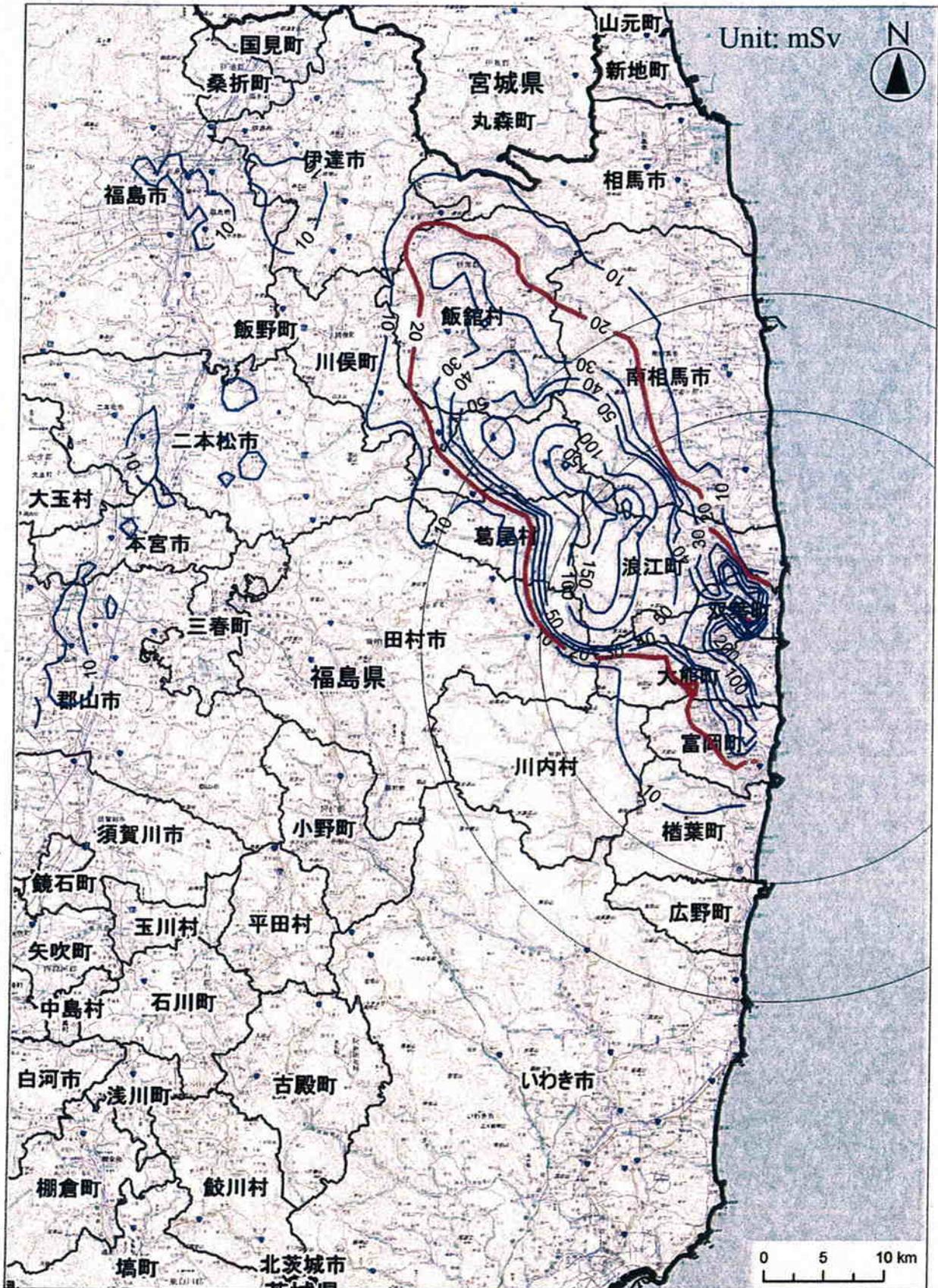
都道府県名	5月10日														過去の平常値の範囲
	0-1	1-2	2-3	3-4	4-5	5-6	6-7	7-8	8-9						
1 北海道(札幌市)	0.029	0.032	0.033	0.030	0.029	0.029	0.029	0.029	0.029	0.029	0.029	0.029	0.029	0.029	0.02~0.105
2 青森県(青森市)	0.040	0.036	0.035	0.036	0.034	0.030	0.029	0.028	0.028	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.017~0.102
3 岩手県(盛岡市)	0.032	0.034	0.033	0.034	0.035	0.032	0.028	0.026	0.024	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.014~0.084
4 宮城県(仙台市)	0.077	0.079	0.082	0.087	0.087	0.084	0.078	0.075	0.075	0.074	0.074	0.074	0.074	0.074	0.0176~0.0513
5 秋田県(秋田市)	0.047	0.047	0.044	0.051	0.054	0.042	0.037	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.022~0.086
6 山形県(山形市)	0.049	0.049	0.050	0.051	0.054	0.052	0.048	0.047	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.025~0.082
7 福島県(福島市)	1.7	1.7	1.7	1.6	1.7	1.7	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6	1.6	1.7	1.7	0.037~0.046
8 茨城県(水戸市)	0.102	0.102	0.103	0.102	0.102	0.102	0.102	0.102	0.102	0.103	0.102	0.102	0.102	0.102	0.036~0.056
9 栃木県(宇都宮市)	0.082	0.062	0.062	0.082	0.062	0.062	0.062	0.062	0.062	0.062	0.062	0.062	0.062	0.062	0.030~0.067
10 群馬県(前橋市)	0.034	0.035	0.036	0.037	0.035	0.036	0.036	0.035	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.017~0.049
11 埼玉県(さいたま市)	0.056	0.056	0.056	0.057	0.056	0.056	0.056	0.056	0.056	0.056	0.056	0.056	0.056	0.056	0.031~0.060
12 千葉県(市原市)	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.022~0.044
13 東京都(新宿区)	0.065	0.065	0.066	0.066	0.065	0.065	0.065	0.065	0.066	0.066	0.066	0.066	0.066	0.066	0.028~0.079
14 神奈川県(茅ヶ崎市)	0.054	0.054	0.054	0.054	0.054	0.054	0.054	0.054	0.054	0.053	0.053	0.053	0.053	0.053	0.035~0.069
15 新潟県(新潟市)	0.050	0.049	0.048	0.053	0.059	0.054	0.048	0.047	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.031~0.153
16 高知県(射水市)	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.049	0.050	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.029~0.147
17 石川県(金沢市)	0.047	0.047	0.047	0.047	0.048	0.048	0.048	0.049	0.049	0.051	0.051	0.051	0.051	0.051	0.0291~0.1275
18 福井県(福井市)	0.045	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.032~0.097
19 山梨県(甲府市)	0.043	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.044	0.040~0.066
20 長野県(長野市)	0.042	0.043	0.043	0.043	0.044	0.045	0.045	0.045	0.045	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.0299~0.0974
21 岐阜県(各務原市)	0.062	0.063	0.063	0.064	0.063	0.064	0.062	0.062	0.062	0.064	0.062	0.062	0.062	0.062	0.057~0.110
22 静岡県(静岡市)	0.041	0.042	0.041	0.041	0.041	0.040	0.040	0.040	0.040	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.0281~0.0765
23 愛知県(名古屋)	0.039	0.040	0.040	0.040	0.041	0.041	0.041	0.041	0.041	0.041	0.041	0.041	0.041	0.041	0.035~0.074
24 三重県(四日市市)	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.0416~0.0789
25 滋賀県(大津市)	0.033	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032	0.031~0.061
26 京都府(京都市)	0.038	0.038	0.038	0.038	0.037	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.033~0.087
27 大阪府(大阪市)	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042~0.061
28 兵庫県(神戸市)	0.037	0.037	0.037	0.038	0.038	0.038	0.037	0.037	0.037	0.037	0.037	0.037	0.037	0.037	0.035~0.076
29 奈良県(奈良市)	0.049	0.049	0.049	0.049	0.048	0.049	0.049	0.049	0.049	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.046~0.080
30 和歌山県(和歌山市)	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031	0.031~0.056
31 鳥取県(東伯郡)	0.063	0.063	0.063	0.063	0.064	0.063	0.064	0.063	0.064	0.063	0.064	0.063	0.063	0.063	0.036~0.110
32 島根県(松江市)	0.048	0.047	0.047	0.047	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.037~0.131
33 岡山県(岡山市)	0.050	0.049	0.050	0.051	0.051	0.051	0.051	0.051	0.051	0.050	0.050	0.050	0.050	0.050	0.043~0.104
34 広島県(広島市)	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.046	0.035~0.069
35 山口県(山口市)	0.095	0.096	0.096	0.096	0.097	0.097	0.097	0.097	0.097	0.097	0.097	0.097	0.097	0.097	0.084~0.128
36 徳島県(徳島市)	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.038	0.037~0.067
37 香川県(高松市)	0.069	0.069	0.069	0.069	0.069	0.070	0.061	0.061	0.061	0.061	0.061	0.061	0.061	0.061	0.051~0.077
38 愛媛県(松山市)	0.047	0.047	0.047	0.047	0.048	0.048	0.048	0.048	0.048	0.047	0.047	0.047	0.047	0.047	0.045~0.074
39 高知県(高知市)	0.027	0.028	0.028	0.029	0.029	0.030	0.030	0.030	0.030	0.029	0.029	0.029	0.029	0.029	0.019~0.054
40 福岡県(太宰府市)	0.036	0.035	0.035	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.034~0.079
41 佐賀県(佐賀市)	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.037~0.086
42 長崎県(大村市)	0.028	0.028	0.028	0.028	0.028	0.028	0.028	0.028	0.028	0.028	0.028	0.028	0.028	0.028	0.027~0.069
43 熊本県(宇土市)	0.027	0.027	0.027	0.027	0.026	0.026	0.026	0.026	0.026	0.026	0.026	0.026	0.026	0.026	0.021~0.067
44 大分県(大分市)	0.049	0.049	0.050	0.050	0.050	0.050	0.051	0.051	0.051	0.051	0.051	0.051	0.051	0.051	0.048~0.085
45 宮崎県(宮崎市)	0.026	0.026	0.026	0.026	0.027	0.027	0.027	0.027	0.027	0.026	0.026	0.026	0.026	0.026	0.0243~0.0664
46 鹿児島県(鹿児島市)	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.0306~0.0943
47 沖縄県(うるま市)	0.020	0.020	0.020	0.019	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.0133~0.0575

*宮城県では、可搬型モニタリングポストによる測定。
 また、過去の平常値の範囲については、仙台市に設置していた固定型モニタリングポストの値を記載。
 *福島県では、双葉郡のモニタリングポストが避難区域に入っており、測定が困難であるため、代替地として福島市紅葉山局モニタリングポストで測定。
 *鳥取県では、機器点検のため、4月4日17時から代替機器により測定。
 *本データは、1μGy/h(マイクログレイ毎時)=1μSv/h(マイクログロシーベルト毎時)と換算して算出。
 *文部科学省が各都道府県等からの報告に基づき作成。
 *過去の平常値の範囲は、震災発生前の観測値における上限値と下限値を示したものを、
 *群馬県、山梨県、高知県の過去の平常値の範囲の値は4月9日19時発表分より訂正。

1年間の総放射線量を推定した積算図(4月26日文科省公表)

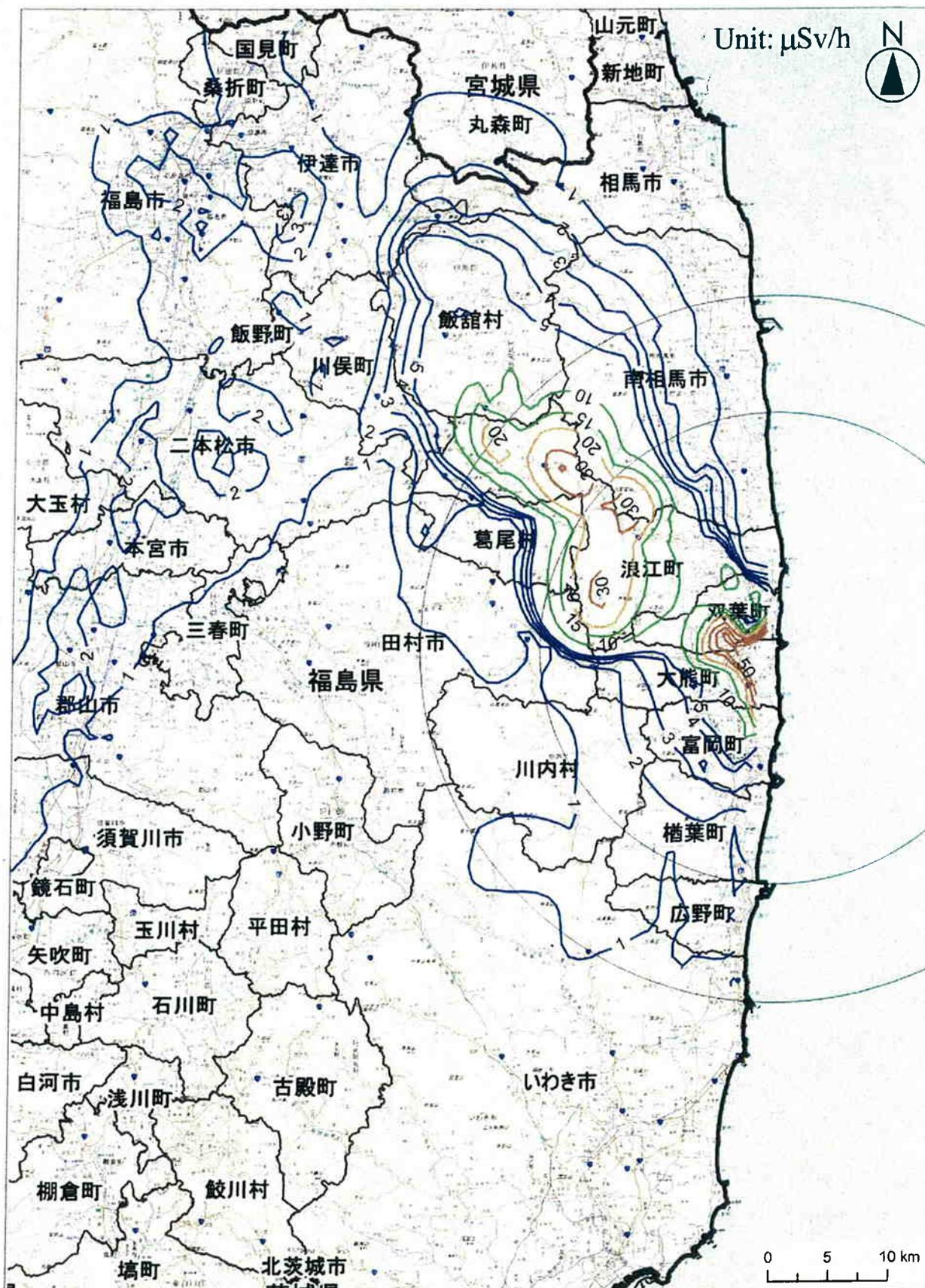
積算線量推定マップ

(平成24年3月11日までの積算線量)



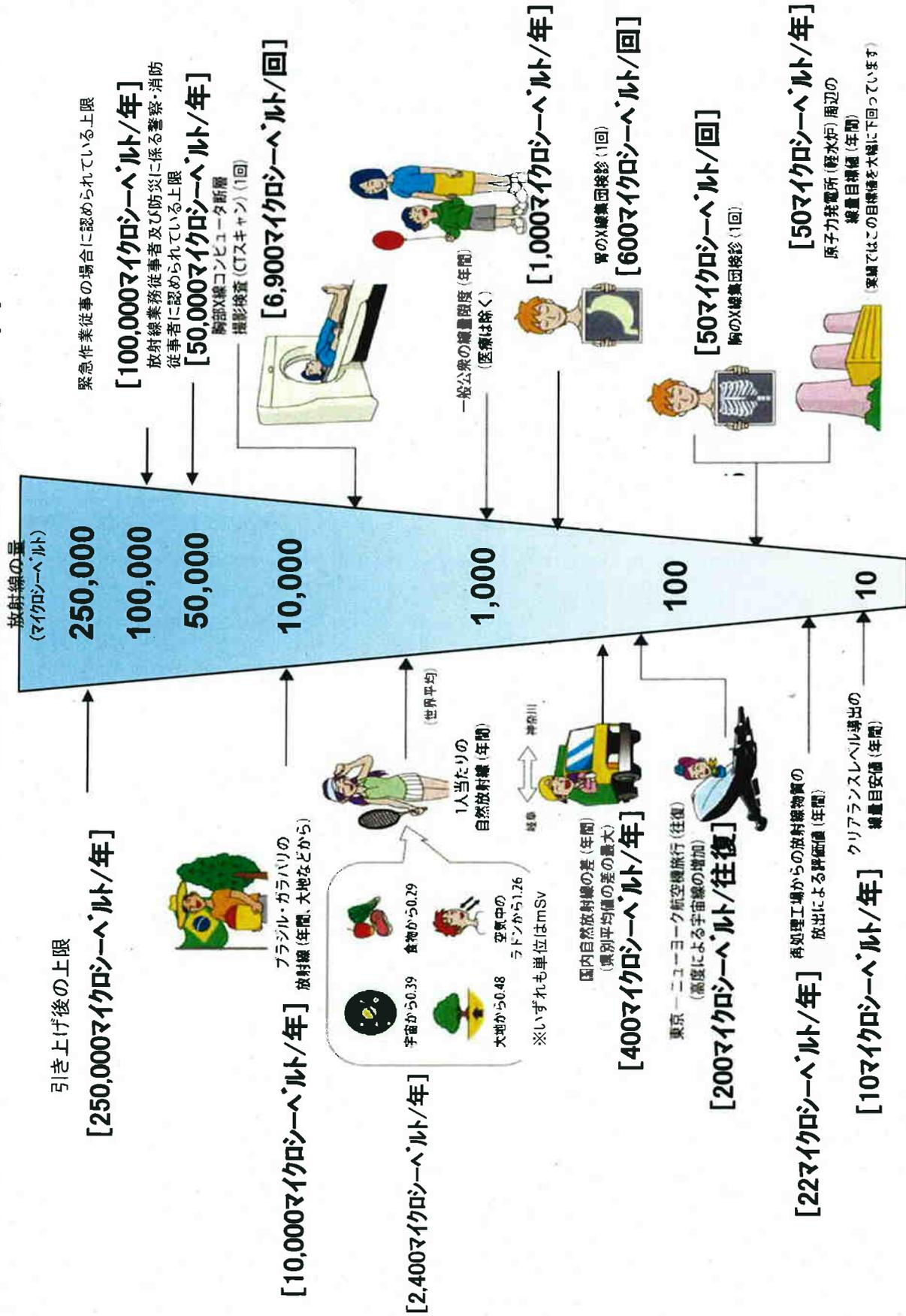
平成23年4月21日24:00までの実測値を使用

線量測定マップ (平成 23 年 4 月 24 日時点)



4月24日10:00 および13:00 プレスの最新値を用いた。それ以前に測定した地点については、地点No.32 との比を用いて4月24日に換算した値を用いた。

日常生活と放射線



※ Sv【シーベルト】=放射線の種類による生物効果の定数(※) × Gy【グレイ】

※ X線、γ線では 1

資源エネルギー庁「原子力2002」をもとに文部科学省において作成

当面の取組み(課題/目標/主な対策)のロードマップ

課題	現状	ステップ1 (3ヶ月程度)	ステップ2 (ステップ1終了後3~6ヶ月程度)	中期的課題	参考1
I. 冷却	(1) 原子炉	淡水注入 空素充填 (1・3号機)燃料域上部まで水で満たす 熱交換機能の検討・実施 (2号機)格納容器損傷部分の密閉	安定的な冷却 燃料域上部まで水で満たす	冷温停止状態	構造材の腐食破損防止
	(2) 燃料プール	淡水注入 注入操作の信頼性向上 循環冷却システムの復旧 (4号機)支持構造物の設置	安定的な冷却	より安定的な冷却 注入操作の遠隔操作 熱交換機能の検討/実施	燃料の取り出し
II. 抑制	(3) 滞留水	放射性レベルの高い水の移動 放射性レベルの低い水の保管 保管/処理施設の設置 保管施設の設置/除染処理	保管場所の確保	汚染水全体の抑制 保管/処理施設拡充 除染/塩分処理(再利用)等	本格的な水処理施設の設置
	(4) 大気・土壌	飛散防止材の散布 瓦礫の撤去 原子炉建屋カバーの設置			原子炉建屋コンテナ設置 汚染土壌の固化等
III. モニタリング	発電所内外の放射線量のモニタリング	モニタリングの拡大・充実 はやく正しくお知らせ	避難指示/計画的避難/緊急時避難準備区域の放射線量を十分に低減	環境の安全性を継続確認・お知らせ	

福島第一原子力発電所 モニタリング結果(モニタリングカー)
 注)モニタリングカーでの測定は場所を移動する可能性があり、データが欠ける場合もある。

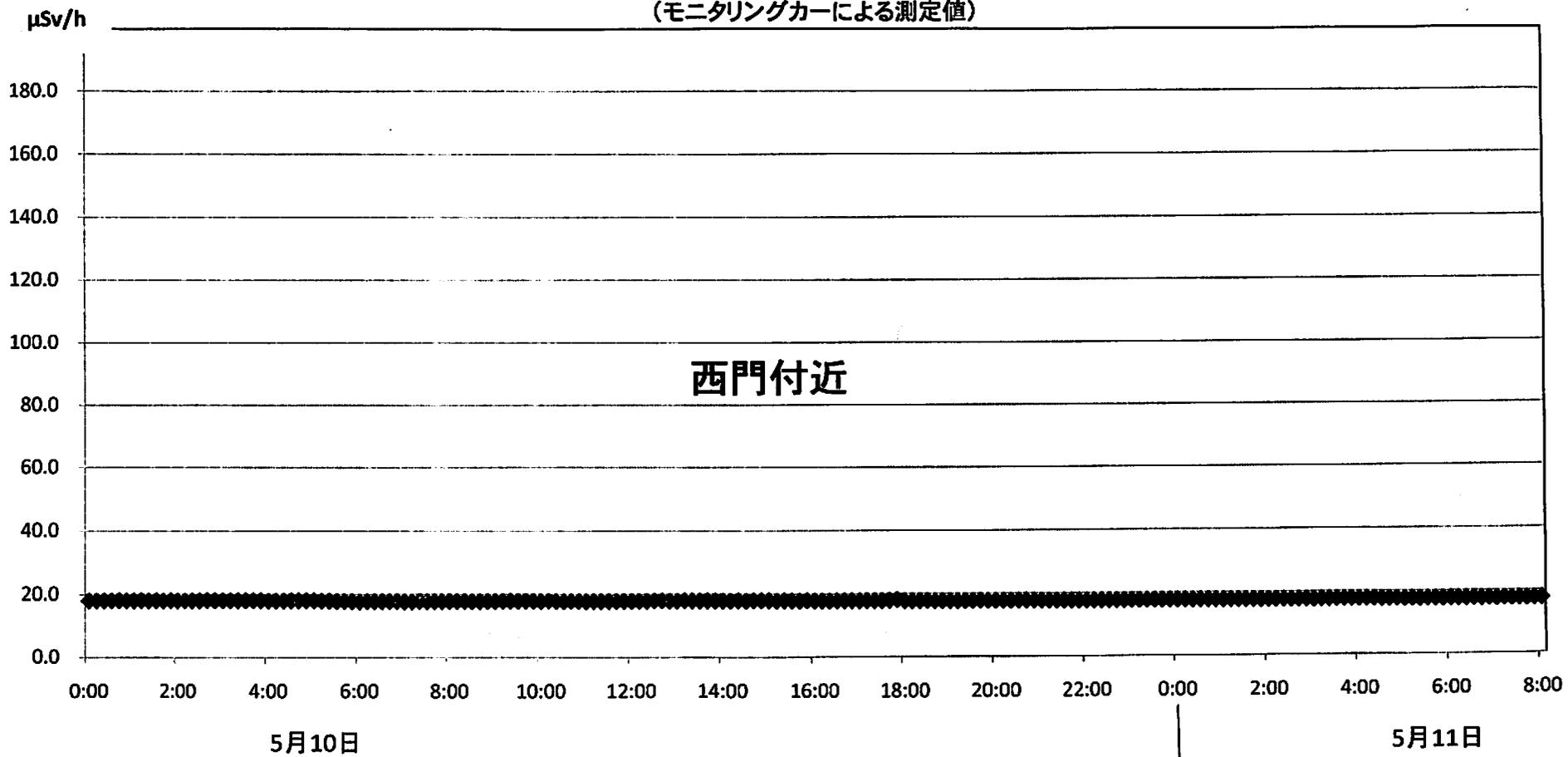
場所	日時	総線率 ($\mu\text{Sv/h}$)	中性子線線率 ($\mu\text{Sv/h}$)	天候	風向	風速 (m/s)
西門	2011/5/10 2:00	17.9	<0.01	曇り	NNE	0.5
西門	2011/5/10 2:10	17.9	<0.01	曇り	NW	0.5
西門	2011/5/10 2:20	17.9	<0.01	曇り	SE	0.7
西門	2011/5/10 2:30	17.9	<0.01	曇り	ESE	0.7
西門	2011/5/10 2:40	18.0	<0.01	曇り	W	0.8
西門	2011/5/10 2:50	18.0	<0.01	曇り	E	0.6
西門	2011/5/10 3:00	18.0	<0.01	曇り	S	0.5
西門	2011/5/10 3:10	18.0	<0.01	曇り	W	0.7
西門	2011/5/10 3:20	18.0	<0.01	曇り	ESE	0.7
西門	2011/5/10 3:30	18.0	<0.01	曇り	E	1.2
西門	2011/5/10 3:40	18.0	<0.01	雨	NNE	1.4
西門	2011/5/10 3:50	18.0	<0.01	雨	ESE	0.6
西門	2011/5/10 4:00	17.9	<0.01	雨	WNW	0.6
西門	2011/5/10 4:10	17.9	<0.01	雨	SW	0.5
西門	2011/5/10 4:20	17.9	<0.01	雨	SE	0.4
西門	2011/5/10 4:30	18.0	<0.01	雨	SSW	0.6
西門	2011/5/10 4:40	18.0	<0.01	曇り	NNW	1.0
西門	2011/5/10 4:50	18.0	<0.01	雨	WNW	1.5
西門	2011/5/10 5:00	18.0	<0.01	曇り	NNE	1.9
西門	2011/5/10 5:10	17.9	<0.01	雨	WSW	1.6
西門	2011/5/10 5:20	17.9	<0.01	雨	NW	1.6
西門	2011/5/10 5:30	17.8	<0.01	雨	SSW	1.3
西門	2011/5/10 5:40	17.8	<0.01	雨	WNW	0.9
西門	2011/5/10 5:50	17.7	<0.01	雨	WSW	1.0
西門	2011/5/10 6:00	17.6	<0.01	雨	NNW	0.7
西門	2011/5/10 6:10	17.7	<0.01	雨	SW	0.8
西門	2011/5/10 6:20	17.7	<0.01	曇り	SSE	0.7
西門	2011/5/10 6:30	17.7	<0.01	曇り	N	0.5
西門	2011/5/10 6:40	17.7	<0.01	曇り	SSE	0.5
西門	2011/5/10 6:50	17.7	<0.01	曇り	W	0.7
西門	2011/5/10 7:00	17.6	<0.01	曇り	WSW	0.7
西門	2011/5/10 7:10	17.6	<0.01	曇り	NE	0.8
西門	2011/5/10 7:20	17.8	<0.01	曇り	N	0.8
西門	2011/5/10 7:30	17.7	<0.01	曇り	ESE	0.6
西門	2011/5/10 7:40	17.7	<0.01	晴れ	SE	0.8
西門	2011/5/10 7:50	17.7	<0.01	晴れ	NNW	0.9
西門	2011/5/10 8:00	17.8	<0.01	曇り	SW	0.8
西門	2011/5/10 8:10	17.8	<0.01	曇り	SE	0.8
西門	2011/5/10 8:20	17.8	<0.01	晴れ	NNW	0.5
西門	2011/5/10 8:30	17.7	<0.01	晴れ	W	1.0
西門	2011/5/10 8:40	17.7	<0.01	晴れ	WNW	1.5
西門	2011/5/10 8:50	17.8	<0.01	曇り	N	1.8
西門	2011/5/10 9:00	17.7	<0.01	曇り	W	1.7

福島第一原子力発電所 モニタリング結果(可搬型MP)

日時	事務本館南側 線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)	正門 線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)	西門 線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)
2011/5/9 14:00	398	44	16
2011/5/9 14:30	398	44	16
2011/5/9 15:00	398	44	16
2011/5/9 15:30	398	44	16
2011/5/9 16:00	399	44	16
2011/5/9 16:30	399	44	16
2011/5/9 17:00	399	44	16
2011/5/9 17:30	400	44	16
2011/5/9 18:00	400	44	16
2011/5/9 18:30	398	44	16
2011/5/9 19:00	398	44	16
2011/5/9 19:30	400	44	16
2011/5/9 20:00	401	43	16
2011/5/9 20:30	402	44	16
2011/5/9 21:00	403	43	16
2011/5/9 21:30	404	44	16
2011/5/9 22:00	405	43	16
2011/5/9 22:30	405	43	16
2011/5/9 23:00	405	43	16
2011/5/9 23:30	404	44	16
2011/5/10 0:00	405	44	17
2011/5/10 0:30	403	44	16
2011/5/10 1:00	404	43	16
2011/5/10 1:30	404	44	16
2011/5/10 2:00	407	44	16
2011/5/10 2:30	407	43	16
2011/5/10 3:00	404	44	16
2011/5/10 3:30	406	44	16
2011/5/10 4:00	403	44	17
2011/5/10 4:30	403	44	16
2011/5/10 5:00	401	44	16
2011/5/10 5:30	398	43	16
2011/5/10 6:00	398	43	16
2011/5/10 6:30	397	43	16
2011/5/10 7:00	397	43	16
2011/5/10 7:30	399	43	16
2011/5/10 8:00	403	43	16
2011/5/10 8:30	401	43	16
2011/5/10 9:00	402	42	16

福島第一原子力発電所敷地内の線量率

(モニタリングカーによる測定値)

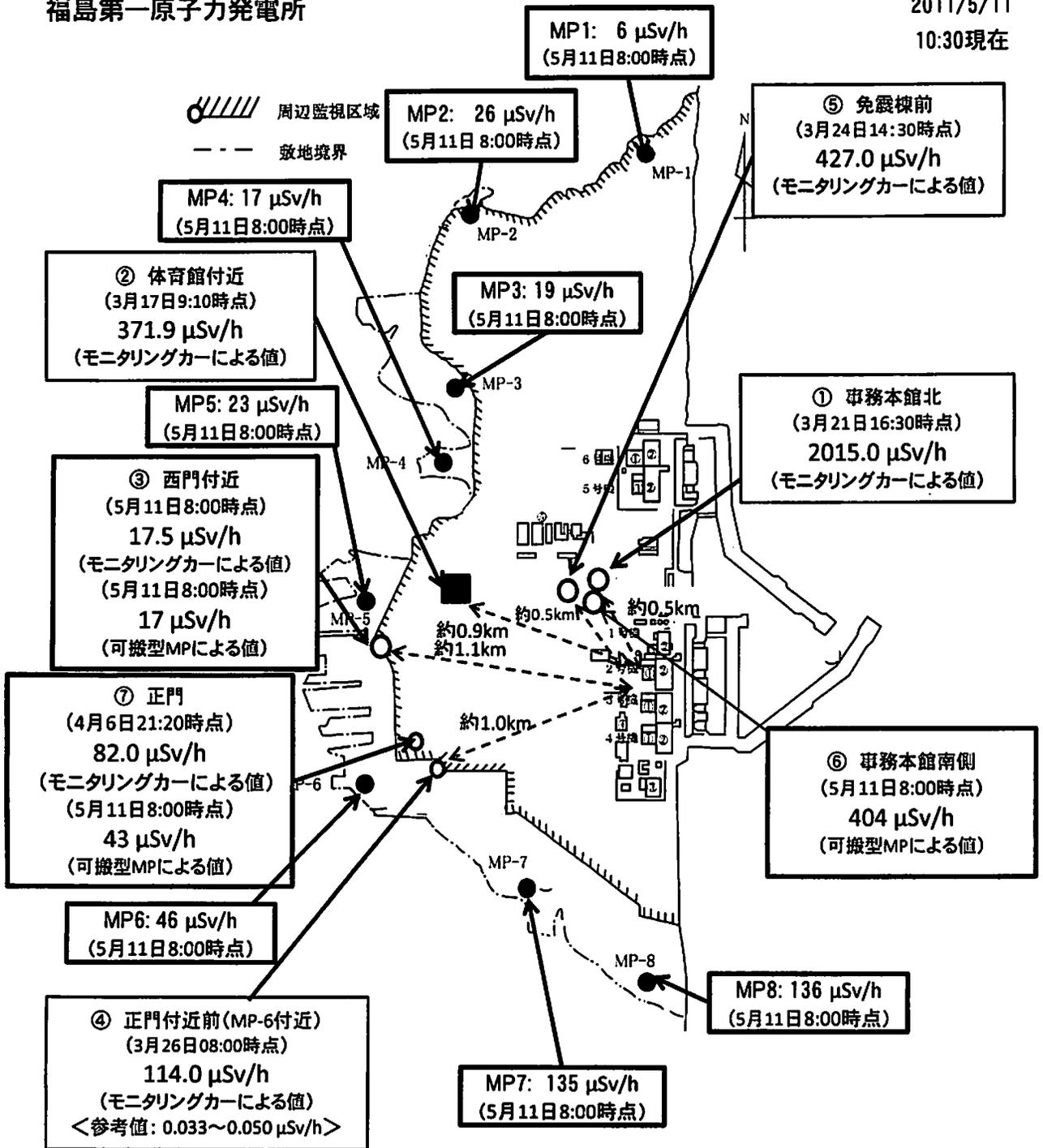


福島第一原子力発電所 モニタリングポスト空間線量率(μ Sv/h)

日時	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7	MP-8
2011/5/10 20:00	6	27	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 20:10	6	27	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 20:20	6	27	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 20:30	6	27	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 20:40	6	27	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 20:50	6	27	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 21:00	6	26	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 21:10	6	26	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 21:20	6	26	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 21:30	6	26	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 21:40	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/10 21:50	6	26	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 22:00	6	26	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 22:10	6	27	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 22:20	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/10 22:30	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/10 22:40	6	27	19	17	23	46	136	136
2011/5/10 22:50	6	27	20	17	23	46	136	136
2011/5/10 23:00	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/10 23:10	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/10 23:20	6	27	19	17	23	46	136	136
2011/5/10 23:30	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/10 23:40	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/10 23:50	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 0:00	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 0:10	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 0:20	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 0:30	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 0:40	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 0:50	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 1:00	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 1:10	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 1:20	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 1:30	6	26	19	17	23	46	135	135
2011/5/11 1:40	6	26	19	17	23	46	135	135
2011/5/11 1:50	6	26	19	17	23	46	135	136
2011/5/11 2:00	6	26	19	17	23	46	136	136
2011/5/11 2:10	6	26	19	17	23	46	135	136
2011/5/11 2:20	6	26	19	17	23	46	135	136
2011/5/11 2:30	6	26	19	17	23	46	135	136
2011/5/11 2:40	6	26	19	17	23	46	135	136
2011/5/11 2:50	6	26	19	17	23	46	135	136
2011/5/11 3:00	6	26	19	17	23	46	135	136

福島第一原子力発電所

2011/5/11
10:30現在



福島第二MP情報

単位m/s

単位: $\mu\text{Sv/h}$

日時	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	スタック		天候
								風向	風速	
2011/5/10 20:00	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北北東	2.2	晴
2011/5/10 20:10	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	北北東	2.9	-
2011/5/10 20:20	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	北北東	3.3	-
2011/5/10 20:30	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北北東	3.1	晴
2011/5/10 20:40	1.9	1.5	2.0	1.6	1.7	1.6	-	北北東	3.2	-
2011/5/10 20:50	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北北東	4.4	-
2011/5/10 21:00	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	北北東	5.0	晴
2011/5/10 21:10	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	北北東	5.4	-
2011/5/10 21:20	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	北北東	5.3	-
2011/5/10 21:30	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	北北東	4.9	晴
2011/5/10 21:40	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北北東	5.0	-
2011/5/10 21:50	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北	6.4	-
2011/5/10 22:00	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北	6.5	晴
2011/5/10 22:10	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北	4.8	-
2011/5/10 22:20	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	北	4.4	-
2011/5/10 22:30	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北	3.6	晴
2011/5/10 22:40	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北北東	3.3	-
2011/5/10 22:50	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北北東	1.9	-
2011/5/10 23:00	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北東	1.9	晴
2011/5/10 23:10	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	北北東	3.2	-
2011/5/10 23:20	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	北東	2.8	-
2011/5/10 23:30	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	東北東	2.8	晴
2011/5/10 23:40	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北東	3.3	-
2011/5/10 23:50	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	北東	2.6	-
2011/5/11 0:00	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北北東	1.7	晴
2011/5/11 0:10	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	北北東	1.2	-
2011/5/11 0:20	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	西	0.6	-
2011/5/11 0:30	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	西南西	2.7	晴
2011/5/11 0:40	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	南西	2.7	-
2011/5/11 0:50	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	西南西	1.3	-
2011/5/11 1:00	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	南	1.1	晴
2011/5/11 1:10	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	南南西	2.2	-
2011/5/11 1:20	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	南南西	2.3	-
2011/5/11 1:30	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	南南東	1.9	晴
2011/5/11 1:40	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	南	2.5	-
2011/5/11 1:50	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	南南東	2.1	-
2011/5/11 2:00	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	南南東	0.5	雨
2011/5/11 2:10	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	南	2.3	-
2011/5/11 2:20	1.9	1.5	2.0	1.6	1.7	1.6	-	南南西	3.7	-
2011/5/11 2:30	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.6	-	南西	3.5	晴
2011/5/11 2:40	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	南西	4.2	-
2011/5/11 2:50	1.9	1.5	2.0	1.7	1.7	1.7	-	南西	5.0	-
2011/5/11 3:00	1.9	1.5	2.0	1.6	1.7	1.7	-	南西	4.0	晴

福島第二原子力発電所

2011/5/11
10:30現在

MP1: 1.9 μ Sv/h (5月11日8:00時点)
(参考値: 0.035~0.054 μ Sv/h)

MP2: 1.5 μ Sv/h (5月11日8:00時点)
(参考値: 0.042~0.062 μ Sv/h)

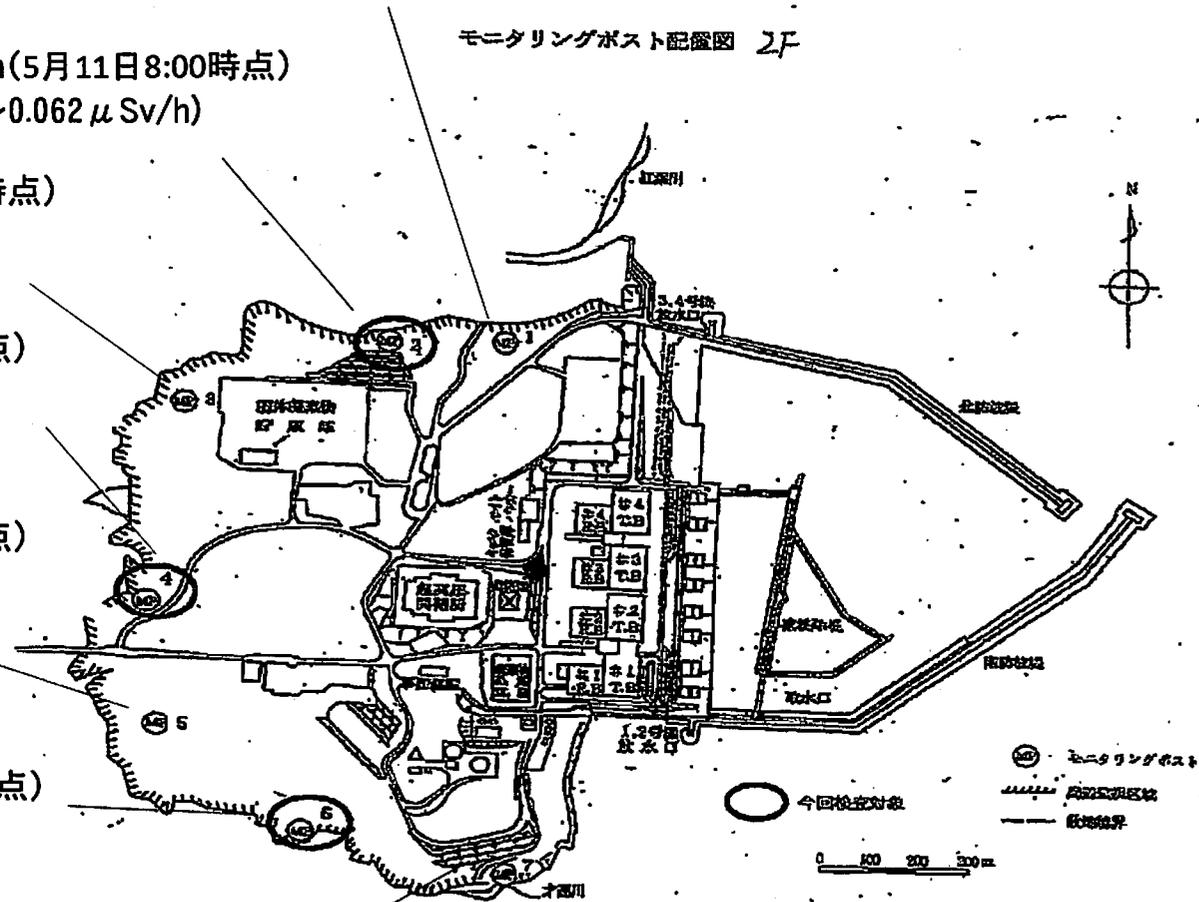
MP3: 2.0 μ Sv/h (5月11日8:00時点)
(参考値: 0.036~0.052 μ Sv/h)

MP4: 1.7 μ Sv/h (5月11日8:00時点)
(参考値: 0.036~0.052 μ Sv/h)

MP5: 1.7 μ Sv/h (5月11日8:00時点)
(参考値: 0.041~0.058 μ Sv/h)

MP6: 1.7 μ Sv/h (5月11日8:00時点)
(参考値: 0.044~0.063 μ Sv/h)

MP7: 1.2 μ Sv/h (5月10日9:00時点)
(参考値: 0.043~0.062 μ Sv/h)



各発電所等の環境モニタリング結果

単位: $\mu\text{Sv/h}$

通常の平常値の範囲	会社名	発電所名	6月9日													
			10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00
0.023~0.027	北海道電力㈱	泊発電所	0.032	0.033	0.033	0.033	0.033	0.032	0.033	0.033	0.032	0.033	0.033	0.033	0.033	0.035
0.024~0.060	東北電力㈱	女川原子力発電所	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.23	0.23	0.24	0.23
0.012~0.060		東通原子力発電所	0.019	0.019	0.019	0.019	0.019	0.019	0.017	0.018	0.018	0.019	0.018	0.019	0.023	0.032
0.033~0.050	東京電力㈱	福島第一原子力発電所	※ 別途公表済													
0.036~0.052		福島第二原子力発電所	※ 別途公表済													
0.011~0.159		柏崎刈羽原子力発電所	0.066	0.066	0.067	0.067	0.067	0.066	0.067	0.067	0.066	0.067	0.067	0.066	0.067	0.067
0.036~0.053	日本原子力発電㈱	東海第二発電所	0.294	0.296	0.295	0.294	0.293	0.293	0.293	0.292	0.292	0.292	0.292	0.291	0.291	0.292
0.039~0.110		敦賀発電所	0.074	0.074	0.074	0.073	0.074	0.075	0.075	0.076	0.074	0.075	0.075	0.075	0.076	0.074
0.064~0.108	中部電力㈱	浜岡原子力発電所	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.042
0.0207~0.132	北陸電力㈱	志賀原子力発電所	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.034	0.036	0.036	0.035	0.035	0.035
0.028~0.130	中国電力㈱	島根原子力発電所	0.029	0.030	0.030	0.032	0.031	0.031	0.030	0.031	0.031	0.030	0.031	0.031	0.032	0.030
0.070~0.077	関西電力㈱	美浜発電所	0.075	0.074	0.073	0.073	0.075	0.074	0.073	0.073	0.073	0.073	0.074	0.072	0.073	0.074
0.045~0.047		高浜発電所	0.043	0.044	0.044	0.044	0.043	0.043	0.043	0.043	0.044	0.043	0.043	0.043	0.043	0.044
0.036~0.040		大飯発電所	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.035	0.036	0.036	0.037	0.035	0.036	0.035
0.011~0.080	四国電力㈱	伊方発電所	0.015	0.014	0.014	0.014	0.014	0.014	0.014	0.014	0.013	0.013	0.014	0.013	0.013	0.013
0.023~0.087	九州電力㈱	玄海原子力発電所	0.026	0.027	0.027	0.026	0.026	0.027	0.026	0.026	0.026	0.027	0.026	0.026	0.026	0.026
0.034~0.120		川内原子力発電所	点検中	点検中	点検中	点検中	点検中	点検中	点検中	点検中	点検中	0.035	0.037	0.034	0.034	0.036
0.009~0.069	日本原燃(株)	六ヶ所 再処理事業所	0.017	0.017	0.017	0.016	0.017	0.017	0.017	0.017	0.017	0.017	0.017	0.017	0.020	0.022
0.009~0.071		六ヶ所 埋設事業所	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.023	0.027	0.029

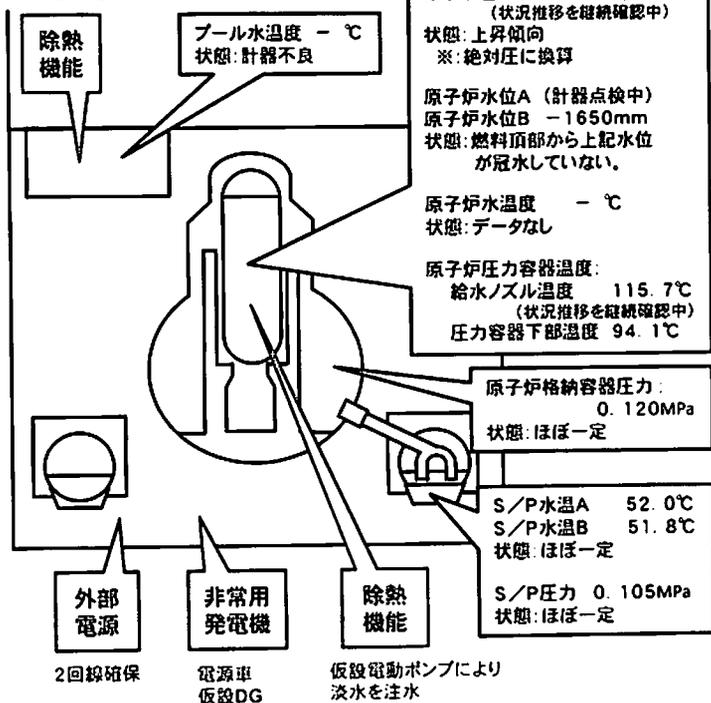
注) 中部電力(株)からの4月1日12時データより、宇宙線寄与分を加算しない値で報告を受けています。

通常の平常値の範囲	会社名	発電所名	5月10日									
			0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00
0.023~0.027	北海道電力㈱	泊発電所	0.036	0.036	0.039	0.038	0.037	0.037	0.038	0.038	0.035	0.034
0.024~0.060	東北電力㈱	女川原子力発電所	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.23	0.23	0.23	0.23
0.012~0.060		東通原子力発電所	0.033	0.028	0.026	0.027	0.023	0.021	0.021	0.019	0.018	0.018
0.033~0.050	東京電力㈱	福島第一原子力発電所	※ 別途公表済									
0.036~0.052		福島第二原子力発電所	※ 別途公表済									
0.011~0.159		柏崎刈羽原子力発電所	0.069	0.068	0.067	0.066	0.071	0.089	0.086	0.074	0.069	0.068
0.036~0.053	日本原子力発電㈱	東海第二発電所	0.292	0.293	0.292	0.292	0.291	0.294	0.294	0.292	0.294	0.297
0.039~0.110		敦賀発電所	0.075	0.075	0.076	0.075	0.076	0.074	0.073	0.075	0.079	0.095
0.064~0.108	中部電力㈱	浜岡原子力発電所	0.042	0.042	0.043	0.043	0.042	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043
0.0207~0.132	北陸電力㈱	志賀原子力発電所	0.034	0.034	0.035	0.035	0.043	0.046	0.052	0.039	0.049	0.047
0.028~0.130	中国電力㈱	島根原子力発電所	0.031	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030	0.029	0.031	0.031	0.031
0.070~0.077	関西電力㈱	美浜発電所	0.075	0.073	0.074	0.075	0.073	0.074	0.074	0.074	0.075	0.084
0.045~0.047		高浜発電所	0.043	0.044	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.043	0.044	0.045
0.036~0.040		大飯発電所	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.036	0.037	0.036	0.035	0.038
0.011~0.080	四国電力㈱	伊方発電所	0.014	0.013	0.013	0.015	0.015	0.014	0.014	0.014	0.014	0.014
0.023~0.087	九州電力㈱	玄海原子力発電所	0.026	0.025	0.027	0.026	0.026	0.026	0.026	0.027	0.026	0.026
0.034~0.120		川内原子力発電所	0.035	0.036	0.034	0.037	0.037	0.036	0.039	0.036	0.036	0.034
0.009~0.069	日本原燃(株)	六ヶ所 再処理事業所	0.034	0.028	0.024	0.021	0.022	0.019	0.019	0.020	0.020	0.018
0.009~0.071		六ヶ所 埋設事業所	0.037	0.033	0.029	0.026	0.027	0.026	0.026	0.026	0.026	0.024

注) 中部電力(株)からの4月1日12時データより、宇宙線寄与分を加算しない値で報告を受けています。

福島第一原子力発電所1号機の状況 (5月11日 0:00現在)

コンクリートポンプ車により淡水を放水



主要な出来事1/2

- 3/11 14:46 運転中、地震により自動停止
- 3/11 15:42 10条通報(全交流電源喪失)
- 3/11 16:36 15条事象の発生(非常用炉心冷却装置注水不能)
- 3/12 01:20 15条事象の発生(格納容器圧力異常上昇)
- 3/12 10:17 ベント開始
- 3/12 15:36 爆発音
- 3/12 20:20 海水及びボウ融の炉心注水開始
- 3/23 02:33 消火系に加え、給水系を使うことにより炉心への注水量増量
(2m³/h → 18m³/h), 9:00に給水系のみに切替(18m³/h → 11m³/h)
- 3/24 11:30 中央制御室の照明復帰
- 3/25 15:37 淡水の炉心注水開始
- 3/29 08:32 仮設電動ポンプでの炉心注水に切替
- 3/31 12:00~4/2 15:26 復水貯蔵タンク(CST)からサブプレッションプール水サージタンク(SPT)へ移送開始
- 3/31 13:03 ~16:04 コンクリートポンプ車による放水(淡水)
- 4/3 12:02 仮設電動ポンプの電源を仮設電源から外部電源に切替
- 4/3 13:55 復水器からCSTへ移送開始
- 4/6 22:30 原子炉格納容器への窒素封入操作開始
- 4/7 01:31 原子炉格納容器への窒素封入開始を確認
- 4/9 04:10 原子炉格納容器への窒素封入を高純度窒素発生装置に切替
- 4/10 09:30 復水器からCSTへの移送完了
- 4/11 17:16頃 地震発生(福島県浜通り)により外部電源が喪失するとともに炉心注水及び原子炉格納容器への窒素封入停止
- 4/11 17:56 外部電源復旧
- 4/11 18:04 炉心注水再開
- 4/11 23:19 原子炉格納容器への窒素封入操作開始
- 4/11 23:34 原子炉格納容器への窒素封入開始を確認
- 4/17 16:00~17:30 原子炉建屋において、無人ロボットによる状況確認等を実施
- 4/18 11:50~12:12 炉心注水に使用しているホースを新品に交換するため注水ポンプを停止
- 4/19 10:23 1,2号機と3,4号機間の電源連系強化作業が完了
- 4/25 10:57~18:25 電源強化工事のため、炉心注水ポンプの電源を一時外部電源から仮設DGに切替
- 4/25 14:10~19:10 電源強化工事に伴い、窒素封入を一時停止
- 4/25 14:44~17:38 電源強化工事(1,2号機と5,6号機間の電源連系)を実施
- 4/26 11:35~13:24頃 原子炉建屋において、無人ロボットによる状況確認等を実施

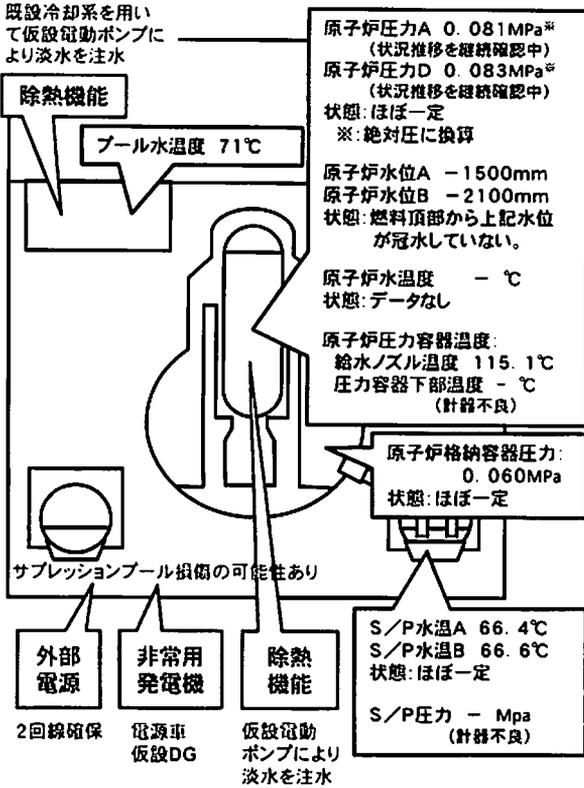
現状: プール及び炉心への淡水注入を継続

主要な出来事2/2

- 4/27 10:02 炉心注水量を6m³/hから最大14m³/hまで段階的に変化させる操作を開始、10m³/hにて注水を継続後、6m³/hに戻す(4/29 10:14)。
- 4/29 11:36~14:05 原子炉建屋において、無人ロボットによる状況確認等を実施
- 5/2 12:58~15:03 炉心注水ポンプへの警報設置のため、消防ポンプによる炉心注水に一時切替
- 5/5 16:36~5/8 20:02 原子炉建屋作業環境改善のため、局所排風機全台(6台)を運転
- 5/6 10:01 炉心注水量を6m³/hから8m³/hに変更
- 5/8 20:08 排気ダクトの切断により通気
- 5/9 4:17 原子炉建屋の二重扉を開放
- 5/9 5:10 正圧ハウスの解体

福島第一原子力発電所2号機の状況 (5月11日 0:00現在)

主要な出来事1/2



- 3/11 14:46 運転中、地震により自動停止
- 3/11 15:42 10条通報(全交流電源喪失)
- 3/11 16:36 15条事象の発生(非常用炉心冷却装置注水不能)
- 3/13 11:00 ベント開始
- 3/14 13:25 15条事象の発生(原子炉冷却機能喪失)
- 3/14 16:34 海水の炉心注水開始
- 3/14 22:50 15条事象の発生(格納容器圧力異常上昇)
- 3/15 00:02 ベント開始
- 3/15 06:10 爆発音発生
- 3/15 06:20頃 サプレッションプール(圧力抑制室)損傷の可能性あり
- 3/20 15:05~17:20 使用済燃料プール冷却系(FPC)から使用済燃料プール(SFP)に海水を注水
- 3/20 15:46 パワーセンター受電
- 3/21 18:22 白煙が発生。22日7:11にほとんど見えない程度に減少
- 3/22 16:07 SFPに海水を注水
- 3/25 10:30~12:19 FPCからSFPに海水を注水
- 3/26 10:10 淡水の炉心注水開始
- 3/26 16:46 中央制御室の照明復帰
- 3/27 18:31 仮設電動ポンプでの炉心注水に切替
- 3/29 16:30~18:25 仮設電動ポンプでの淡水のSFP注水に切替
- 3/29 16:45~4/1 11:50 復水貯蔵タンク(CST)からサブプレッションプール水サージタンク(SPT)へ移送
- 3/30 09:25~23:50 SFPへ注水していたところ、仮設電動ポンプの不調を確認(9:45)。消防ポンプに切替えて注水するが、ホース破損が確認(12:47,13:10)されたため、注水中断。19:05に淡水注水を再開
- 4/1 14:56~17:05 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 4/2 09:30頃 取水口付近のピットに1000m³/hを超える水が溜まっていること及びピット側面から、水が流出していることを確認
- 4/2 17:10 復水器からCSTへ移送開始
- 4/3 12:12 仮設電動ポンプの電源を仮設電源から外部電源に切替
- 4/3 13:47~14:30 ピット内に、おがくず20袋、高分子吸収材80袋、切断処理した新聞紙3袋を投入
- 4/4 07:08~07:11 トレーサー(入溶剤)約13kgを海水配管トレンチ立坑から投入
- 4/4 11:05~13:37 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 4/5 14:15 トレーサーが立坑周辺の隙間から海へ流出していることを確認。15:07から凝固剤の注入開始
- 4/6 05:38頃 ピット側面からの水の流出が止まったことを確認
- 4/7 13:29~14:34 FPCからSFPに仮設電動ポンプにより淡水注水
- 4/9 13:10 復水器からCSTへの移送完了
- 4/10 10:37~12:38 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 4/11 17:16頃 地震発生(福島県浜通り)により外部電源が喪失するとともに炉心注水停止
- 4/11 17:56 外部電源復旧
- 4/11 18:04 炉心注水再開

現状: プール及び炉心への淡水注入を継続

主要な出来事2/2

- 4/12 19:35~4/13 17:04 タービン建屋トレンチから復水器への移送
- 4/13 11:00 漏えい確認等のため一時停止
- 4/13 13:15~14:55 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 4/16 10:13~11:54 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水(11:19頃発生した地震の影響で、11:39に仮設電動ポンプ停止。11:54にスキマーレベルの上昇の確認により満水を確認。)
- 4/16 11:19頃 地震発生(茨城県南部)
- 4/18 13:42~ 原子炉建屋において、無人ロボットによる状況確認等を実施
- 4/18 12:13~12:37 炉心注水に使用しているホースを新品に交換するため注水ポンプを停止
- 4/18 9:30~17:40 電源トレンチ内に止水剤(水ガラス)を注入
- 4/19 8:00~15:30 電源トレンチ内に止水剤(水ガラス)を注入
- 4/19 10:08 タービン建屋トレンチから集中廃棄物処理施設へ高線量滞留水の移送開始
- 4/19 10:23 1,2号機と3,4号機間の電源連携強化作業が完了
- 4/19 16:08~17:28 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 4/22 15:55~17:40 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 4/25 10:12~11:18 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 4/25 10:57~18:25 電源強化工事のため、炉心注水ポンプの電源を一時外部電源から仮設D/Gに切替
- 4/25 10:12~11:18 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 4/25 14:44~17:38 電源強化工事(1,2号機と5,6号機間の電源連系)を実施
- 4/28 10:15~11:28 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 4/29 9:16 移送設備点検等のため、タービン建屋トレンチから集中廃棄物処理施設への高線量滞留水の移送を一時中断。4/30の14:05から移送再開
- 5/1 13:35~ トレンチ立坑の閉塞作業を開始
- 5/2 10:05~11:40 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 5/2 12:58~15:03 炉心注水ポンプへの警報設置のため、消防ポンプによる炉心注水に一時切替
- 5/6 9:36~11:16 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 5/7 9:22 3号機の原子炉給水系配管の工事のため、タービン建屋トレンチから集中廃棄物処理施設への高線量滞留水の移送を一時中断。16:02から移送再開
- 5/10 13:09~14:45 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水(13:19~14:35 ヒドラジンを併せて注入)

福島第一原子力発電所3号機の状況 (5月11日 0:00現在)

主要な出来事1/2

コンクリートポンプ車
により淡水を放水

除熱機能

プール水温度 - °C
状態: 計器不良

原子炉圧力A 0.02MPa※
(状況推移を継続確認中)

原子炉圧力C 0.01MPa※
(状況推移を継続確認中)

状態: ほぼ一定
※: 絶対圧に換算

原子炉水位A -1750mm

原子炉水位B -2000mm

状態: 燃料頂部から上記水位
が冠水していない。

原子炉水温度 - °C

状態: データなし

原子炉圧力容器温度:

給水/スル温度 218.7°C

(状況推移を継続確認中)

圧力容器下部温度 152.5°C

原子炉格納容器圧力:

0.1020MPa

状態: ほぼ一定

S/P水温A 40.0°C

S/P水温B 40.1°C

状態: ほぼ一定

S/P圧力 0.1841MPa

状態: ほぼ一定

- 3/11 14:46 運転中、地震により自動停止
- 3/11 15:42 10条通報(全交流電源喪失)
- 3/13 05:10 15条事象の発生(非常用炉心冷却装置注水不能)
- 3/13 08:41 ベント開始
- 3/13 13:12 海水及びボウロの炉心注水開始
- 3/14 05:20 ベント開始
- 3/14 07:44 15条事象の発生(格納容器圧力異常上昇)
- 3/14 11:01 煙発音
- 3/16 08:30頃 白煙が発生
- 3/17 09:48~10:01 自衛隊ヘリによる放水
- 3/17 19:05~19:15 警察の高圧放水車による放水
- 3/17 19:35~20:09 自衛隊の消防車により放水
- 3/18 14時前~14:38 自衛隊消防車6台による地上放水~14:45 米軍消防車1台による地上放水
- 3/19 0:30~01:10 東京消防庁ハイパーレスキュー隊放水
- 3/19 14:10~3/20 03:40 東京消防庁ハイパーレスキュー隊放水
- 3/20 11:00 格納容器内圧力が上昇(320kPa)。その後、低下
- 3/20 21:36~3/21 03:58 東京消防庁ハイパーレスキュー隊放水
- 3/21 15:55頃 灰色がかった煙が発生。17:55に煙が収まっていることを確認
- 3/22 15:10~16:00 東京消防庁ハイパーレスキュー隊及び大阪市消防局放水
- 3/22 22:46 中央制御室の照明復帰
- 3/23 11:03-13:20 使用済燃料プール冷却系(FPC)から使用済燃料プール(SFP)に海水を注水
- 3/23 16:20頃 黒煙が発生。23:30頃及び3/24 04:50に煙の発生が止まっていることを確認
- 3/24 05:35~16:05 FPCからSFPに海水を注水
- 3/25 13:28~16:00 東京消防庁の支援を受けた川崎市消防局による放水
- 3/25 18:02 淡水の炉心注水開始
- 3/27 12:34~14:36 コンクリートポンプ車による放水(海水)
- 3/28 17:40~3/31 08:40頃 復水貯蔵タンク(CST)からサブプレッションプール水サージタンク(SPT)へ移送
- 3/28 20:30 仮設電動ポンプでの炉心注水に切替
- 4/3 12:18 仮設電動ポンプの電源を仮設電源から外部電源に切替
- 4/11 17:16頃 地震発生(福島県浜通り)による1,2号機の外部電源喪失に伴い炉心注水停止
- 4/11 18:04 1,2号機の外部電源復旧(4/11 17:56)により、炉心注水再開
- 4/17 11:30~14:00 原子炉建屋において、無人ロボットによる状況確認等を実施
- 4/18 12:38~13:05 炉心注水に使用しているホースを新品に交換するため注水ポンプを停止
- 4/19 10:23 1,2号機と3,4号機間の電源連換強化作業が完了
- 4/22 13:40~14:00 燃料プール冷却材浄化系を用いて使用済燃料プールに淡水を試験注水
- 4/25 10:57~18:25 電源強化工事のため、炉心注水ポンプの電源を一時外部電源から仮設D/Gに切替
- 4/30 11:34 3,4号機の電源強化工事(6.6kVから66kVに昇圧)が完了

外部電源

非常用発電機

除熱機能

2回線確保

電源車
仮設DG

仮設電動
ポンプにより

淡水を注水

現状: プール及び炉心への淡水注入を継続

主要な出来事2/2

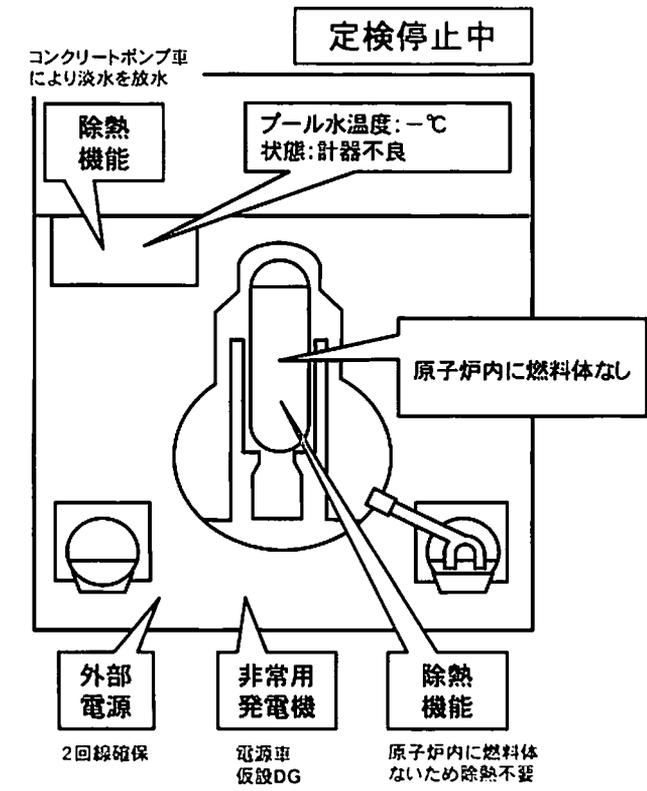
- 5/2 12:58~15:03 炉心注水ポンプへの警報設置のため、消防ポンプによる炉心注水に一時切替
- 5/8 12:10~14:10 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水
- 5/8 16:18~5/10 5:41 原子炉給水系配管の工事のため、復水器の水をタービン建屋地下へ移送
- 5/9 12:14~15:00 FPCからSFPへ仮設電動ポンプにより淡水注水(12:39~14:36 ヒドラジンを併せて注入)

<コンクリートポンプ車による放水(淡水)>

- 3/29 14:17~18:18、3/31 16:30~19:33、4/2 09:52~12:54、4/4 17:03~19:19、
- 4/7 06:53~8:53、4/8 17:06~20:00、4/10 17:15~19:15、4/12 16:26~17:16、
- 4/14 15:56~16:32、4/18 14:17~15:02、4/22 14:19~15:40、4/26 12:25~14:02

福島第一原子力発電所4号機の状況 (5月11日 0:00現在)

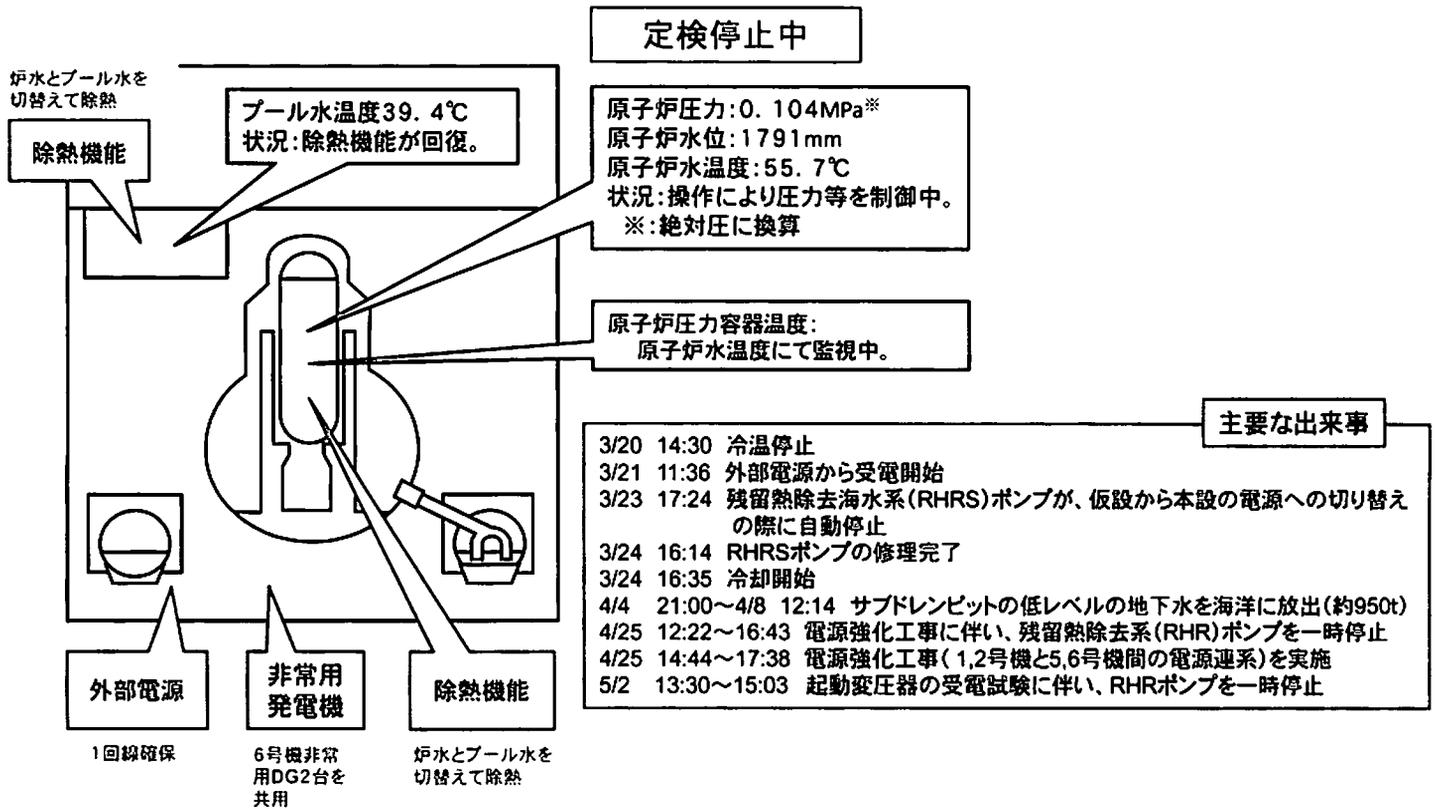
主要な出来事



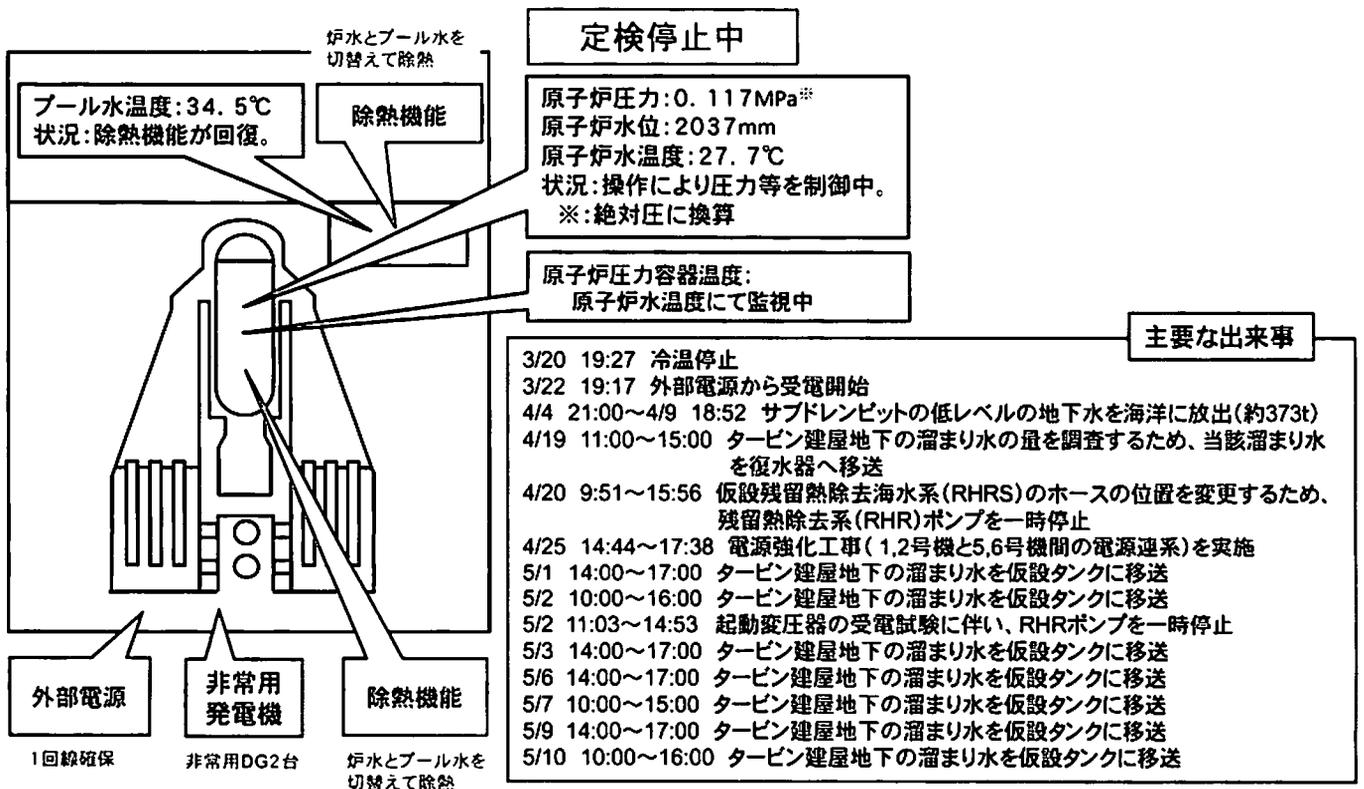
現状: 原子炉压力容器に燃料体が存在しない
プールへの淡水注入を継続

- 地震発生時、定期検査により停止中
- 3/14 04:08 使用済燃料プール温度84℃
 - 3/15 06:14 4Fの壁が一部破損の確認
 - 3/15 09:38 3階部分で火災(12:25鎮火)
 - 3/16 05:45 4号機で火災。事業者によると現場での火は確認できず(06:15)
 - 3/20 08:21~09:40 自衛隊による使用済燃料プール(SFP)への放水
 - 3/20 18:30頃 ~ 19:46 自衛隊によるSFPへの放水
 - 3/21 06:37~08:41 自衛隊によるSFPへの放水
 - 3/21 15:00頃 パワーセンターまでのケーブル敷設完了
 - 3/22 10:35 パワーセンター受電
- <コンクリートポンプ車による放水(海水)>
- 3/22 17:17~20:32, 3/23 10:00~13:02, 3/24 14:36~17:30, 3/25 19:05~22:07, 3/27 16:55~19:25
 - 3/25 06:05~10:20 使用済燃料プール冷却系(FPC)からSFPに海水を注入
 - 3/29 11:50 中央制御室の照明復帰
 - 4/12 12:00~13:04 SFP内の水のサンプリング作業を実施
 - 4/19 10:23 1,2号機と3,4号機間の電源連携強化作業が完了
 - 4/22 コンクリートポンプ車(62m級)を用いて計測装置を吊り下げ、使用済燃料プールの水位等を測定
 - 4/30 11:34 3,4号機の電源強化工事(6.6kVから66kVに昇圧)が完了
 - 5/9 使用済燃料プール底部支持構造物の設置工事の作業開始
- <コンクリートポンプ車による放水(淡水)>
- 3/30 14:04~18:33, 4/1 08:28~14:14, 4/3 17:14~22:16, 4/5 17:35~18:22, 4/7 18:23~19:40, 4/9 17:07~19:24, 4/13 0:30~6:57, 4/15 14:30~18:29, 4/17 17:39~21:22, 4/19 10:17~11:35, 4/20 17:08~20:31, 4/21 17:14~21:20, 4/22 17:52~23:53, 4/23 12:30~16:44, 4/24 12:25~17:07, 4/25 18:15~翌0:26, 4/26 16:50~20:35, 4/27 12:18~15:15, 5/5 12:19~20:46, 5/6 12:38~17:51, 5/7 14:05~17:30, 5/9 16:05~19:05(16:11~18:38 ヒドラジンを併せて注入)

福島第一原子力発電所5号機の状況 (5月11日 0:00現在)



福島第一原子力発電所6号機の状況 (5月11日 0:00現在)



福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ (水位・圧力・温度などのデータ)

5月11日 0:00 現在

【留意事項】

各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状況を把握するために、このような計器の不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

号機	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機		
原子炉注水状況	給水ポンプを用いた淡水注入中。 流量 8.0m³/h (5/10 23:00 現在)	消火系ポンプを用いた淡水注入中。 流量 7.0m³/h (5/10 23:00 現在)	消火系ポンプを用いた淡水注入中。 流量 9.0m³/h (5/10 23:00 現在)	※2 (全燃料取出中につき監視対象外)	※2 (原子炉の除熱機能が維持されており、注水不要)			
原子炉水位	燃料域A：(計器点検中) 燃料域B：-1650mm (5/10 23:00 現在)	燃料域A：-1500mm 燃料域B：-2100mm (5/10 23:00 現在)	燃料域A：-1750mm 燃料域B：-2000mm (5/10 23:00 現在)		停止域 1791mm (5/11 0:00 現在)	停止域 2037mm (5/11 0:00 現在)		
原子炉圧力	A系 0.470MPa g (A) B系 1.283MPa g (B) ※3 (5/10 23:00 現在)	A系 -0.020MPa g (A) ※3 B系 -0.018MPa g (D) ※3 (5/10 23:00 現在)	A系 -0.081MPa g (A) ※3 B系 -0.091MPa g (C) ※3 (5/10 23:00 現在)		0.003MPa g (5/11 0:00 現在)	0.016MPa g (5/11 0:00 現在)		
原子炉水温度	(系統流量がないため採取不可)				55.7℃ (5/11 0:00 現在)	27.7℃ (5/11 0:00 現在)		
原子炉圧力容器 まわり温度	給水バルブ温度：115.7℃ ※3 圧力容器下部温度：94.1℃ (5/10 23:00 現在)	給水バルブ温度：115.1℃ 圧力容器下部温度：※1 (5/10 23:00 現在)	給水バルブ温度：218.7℃ ※3 圧力容器下部温度：152.5℃ (5/10 23:00 現在)		※2 (原子炉水温度にて監視中)			
D/W・S/C 圧力	D/W 0.120MPa abs S/C 0.105MPa abs (5/10 23:00 現在)	D/W 0.060MPa abs S/C ※1 (5/10 23:00 現在)	D/W 0.1020MPa abs S/C 0.1841MPa abs (5/10 23:00 現在)		※2 (原子炉の除熱機能が維持されているため監視対象外)			
D/W 雰囲気温度	RPVペロ-シール：94.3℃ HVH戻り：89.0℃ (5/10 23:00 現在)	RPVペロ-シール：※1 HVH戻り：110℃ (5/10 23:00 現在)	RPVペロ-シール：203.7℃ ※3 HVH戻り：142.6℃ (5/10 23:00 現在)					
CAMS放射線 モニタ	D/W (A) ※1 (B) ※1 S/C (A) 1.10×10⁹Sv/h ※3 (B) 1.10×10⁹Sv/h ※3 (5/10 23:00 現在)	D/W (A) 1.96×10¹Sv/h (B) 2.21×10¹Sv/h S/C (A) 3.72×10¹Sv/h ※3 (B) 1.10×10²Sv/h ※3 (5/10 23:00 現在)	D/W (A) 1.20×10¹Sv/h (B) 9.05×10⁰Sv/h S/C (A) 4.66×10¹Sv/h ※3 (B) 4.33×10¹Sv/h ※3 (5/10 23:00 現在)					
S/C 温度	A系：52.0℃ B系：51.8℃ (5/10 23:00 現在)	A系：66.4℃ B系：66.6℃ (5/10 23:00 現在)	A系：40.0℃ B系：40.1℃ (5/10 23:00 現在)					
D/W設計圧力	0.384MPa g (0.485MPa abs)	0.384MPa g (0.485MPa abs)	0.384MPa g (0.485MPa abs)					
D/W最高使用圧力	0.427MPa g (0.528MPa abs)	0.427MPa g (0.528MPa abs)	0.427MPa g (0.528MPa abs)					
使用済燃料プール 温度	※1	71℃ (5/10 23:00 現在)	※1	※1			39.4℃ (5/11 0:00 現在)	34.5℃ (5/11 0:00 現在)
FPCスチ-リング バル	1600mm (5/10 23:00 現在)	4550mm (5/10 23:00 現在)	※1	6300mm (5/10 23:00 現在)			※2	
電源	外部電源受電中 (P/C2C)		外部電源受電中 (P/C4D)				外部電源受電中	
その他情報	1号機 原子炉水位燃料域Aについて、計器点検を実施中 (5/10 9:00~)。			共用プール： 28℃ (5/10 6:30)			5u：SHCモード (5/10 21:03~)	6u：SHCモード (5/10 10:04~)

圧力換算 ゲージ圧(MPa g) = 絶対圧(MPa abs) - 大気圧(標準大気圧 0.1013 MPa)
絶対圧(MPa abs) = ゲージ圧(MPa g) + 大気圧(標準大気圧 0.1013 MPa)

※1：計器不良
※2：データ採取対象外
※3：状況推移を継続確認中

1F-3 温度に関するパラメータ

【留意事項】
 各計測器については、地震やその他の事故進展の影響を受けて、過剰の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状況を把握するために、このような計測器の不確かさも考慮し、複数の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	総排ガス炉内温度	RPV 炉頭上温度	RPV 炉芯下温度	圧力容器下部温度	RPV 炉芯下部温度	RPV 炉芯下部温度	炉内安全弁 2-71D 開度	炉内安全弁 2-71F 開度	主蒸気減圧弁 2-65Aリーフ開度	D/W HW 噴出温度	RPV 炉頭上温度	S/C プール 水温 4A	S/O プール 水温 0
5/1 5:00	93.7	122.3	99.6	116.9	89.9	164.6	91.3	96.9	61.2	101.7	197.3	40.6	40.0
5/1 10:15	90.8	124.1	102.2	118.4	102.7	163.6	91.7	97.2	61.4	101.7	198.7	40.6	40.6
5/1 17:00	95.1	128	102.9	118.9	104.6	159.9	107.2	97.7	61.6	99.9	191.7	40.5	40.5
5/1 22:50	99.9	131.7	104.4	122.4	117.2	167	104.4	97.6	61.6	101.5	198.2	40.5	40.5
5/2 5:00	99.2	134.3	106.4	123.6	122.5	159.7	108.9	97.1	61.2	100.4	198.1	40.5	40.5
5/2 11:00	100.8	140.9	115	125.3	127.9	158.8	112.7	98.6	61.2	105.3	189	40.6	40.5
5/2 17:00	95.1	149.2	123.6	127.8	131.2	158.8	112	97.5	61.3	98.6	201.7	40.4	40.5
5/2 23:00	108	158.8	135.6	130.1	135.4	153.4	109.5	99.9	61.1	92	212.3	40.4	40.4
5/3 5:00	111.8	182.1	147.1	128.5	139.3	157.2	119.5	100	60.9	168	202.2	40.4	40.4
5/3 11:00	116.6	184.3	150.1	135.1	148.6	161.2	129.3	101.1	60.8	100.5	205	40.4	40.4
5/3 17:00	112.6	184.6	158.7	138.7	157.9	162.9	134.9	100.1	60.9	93.1	208.8	40.3	40.4
5/3 23:00	115.4	203.7	170.7	135.6	167.7	165.9	141.8	100.8	60.7	89.9	198.2	40.3	40.3
5/4 5:00	122.6	210.3	194.8	138.6	169.4	167.9	149.7	101.9	60.7	103.6	184.2	40.3	40.3
5/4 11:00	128.5	217.1	125.7	140	175.1	168.6	163.2	103	60.7	111.2	213.1	40.3	40.3
5/4 14:00	119.9	220	124.2	139.4	169.2	170.6	160.6	102.4	60.6	104.2	215	40.3	40.3
5/4 17:00	135.1	221.2	124.3	141.2	165.2	171.2	132.2	103.1	60.6	109	230.9	40.2	40.3
5/4 23:00	133.4	227.3	214.9	139.9	169.8	173.2	160.2	103.9	60.9	115.7	217.1	40.2	40.2
5/5 2:09	133.1	231.3	222.2	141.2	170	172.6	165.3	103.8	59.7	115.5	220.3	40.2	40.2
5/5 5:00	144	233.7	228	142.7	171.9	173	145.2	103.6	59.6	118.6	222.2	40.2	40.2
5/5 11:00	158.0	239	240.7	143.5	175.8	172.5	168.8	103.7	60	117.7	228.1	40.2	40.2
5/5 17:00	157.5	244.4	252	145	184.3	173.1	161.3	103	60.5	124.4	225.3	40.1	40.2
5/5 23:00	156.1	249.7	261.4	147.2	211.5	172.9	176.0	103.2	61.1	125.9	234.1	40.1	40.1
5/6 5:00	162	255.8	273	148.8	229.3	173	181.1	103.7	61.3	131.9	238.3	40.1	40.1
5/6 11:00	163.5	258.6	277.4	147.4	224.8	174.8	183.8	104.9	61.6	137.1	243.1	40.1	40.1
5/6 17:00	171	267.4	280.5	148	230.8	175.1	178.6	105.2	61.9	141.7	219.3	40.1	40.1
5/6 23:00	182.4	282.9	281.7	148.7	233.5	174.7	189.5	106.2	62.1	147.5	199.1	40.1	40.1
5/7 5:00	169.2	282.9	208	149.5	236.1	174.8	180	106.7	62.2	148.5	198.5	40	40.1
5/7 11:00	183.2	280.8	300.7	160.3	162.2	176.2	101.8	107.7	62.6	159	205	40	40.1
5/7 17:00	183.9	289.3	303.8	150.4	245.4	174.2	187.6	107.7	62.6	159.9	208.3	40	40
5/7 23:00	202.3	299.4	307.3	152.2	250.2	172	187.1	108.6	63	154.1	204.4	40	40
5/8 5:00	202.1	265.5	310.1	151.9	293.6	173.3	188.2	108.8	63	157.8	208.6	40	40
5/8 11:00	206.2	256.3	314.5	151.3	293.8	175.6	122.9	109.4	63.1	157.7	207.3	40	40
5/8 17:00	217.2	239	322.9	151.9	299.3	173.2	118.4	110.6	63.4	156	207.3	40	40
5/8 23:00	217.2	239.4	328	163	235.3	172.2	118.4	111.2	63.2	157.1	207.2	40	40
5/9 5:00	210.4	239.8	329.4	159	250.2	171.7	104.5	112.4	62.9	154.5	209.7	40	40
5/9 11:00	216.4	239.4	333.9	154.3	246.2	173.3	109.5	113.3	63.1	147.4	209.7	40	40
5/9 17:00	216.4	231.2	332.9	145.3	241.5	174.3	105.5	113.4	63.4	148.2	209.5	40	40
5/9 23:00	218.7	237.1	330	160.4	194	173.1	107.3	113.4	63.5	146.3	207.4	40	40
5/10 5:00	192.7	237.1	192.4	160.6	167.1	171.9	105.4	113.2	63.7	143.2	205.6	40	40
5/10 11:00	214.5	234.2	121.5	161.8	140.7	170.6	96.3	113.6	63.1	144.9	205.1	40	40
5/10 17:00	215.5	230.7	122	151.7	214.8	168.9	80.7	114.2	63.8	144.1	203.9	40	40.1
5/10 23:00	218.7	235.2	121.6	152.5	223.1	167.4	95.9	114.9	63.3	142.6	203.7	40	40.1
5/11 5:00	215.3	236.4	155.9	152.4	221.9	167.4	104	115.6	63.2	142.6	202.9	40	40.1

○たまり水水位 (O.P.は小名浜湾平均潮位)

	1号			2号			3号			4号	集中 R/W	
	立坑		T/B 地下	立坑		T/B 地下	立坑		T/B 地下	T/B 地下		
	O.P. (mm)	上から (mm)	O.P. (mm)	O.P. (mm)	上から (mm)	O.P. (mm)	O.P. (mm)	上から (mm)	O.P. (mm)	O.P. (mm)	O.P. (mm)	床から (mm)
4/19 10:30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-1,217	83
4/20 7:00	2,480	1,520	5,050	3,190	810	3,100	2,920	1,080	2,900	2,950	-1,046	254
4/21 7:00	2,470	1,530	5,050	3,170	830	3,100	2,930	1,070	2,900	2,990	-940	360
4/22 7:00	2,470	1,530	5,050	3,150	850	3,100	2,940	1,060	2,900	3,000	-827	473
4/23 7:00	2,470	1,530	5,050	3,130	870	3,100	2,960	1,040	2,900	3,000	-711	589
4/24 7:00	2,470	1,530	5,050	3,130	870	3,100	2,990	1,010	3,000	3,000	-600	700
4/25 7:00	2,470	1,530	5,050	3,120	880	3,100	2,990	1,010	3,000	3,000	-487	813
4/26 7:00	2,470	1,530	5,050	3,110	890	3,100	3,020	980	3,000	3,050	-377	923
4/27 7:00	2,470	1,530	5,050	3,110	890	3,100	3,030	970	3,000	3,050	-271	1,029
4/28 7:00	2,470	1,530	5,050	3,100	900	3,100	3,050	950	3,000	3,100	-162	1,138
4/29 7:00	2,470	1,530	5,050	3,100	900	3,100	3,060	940	3,000	3,100	-46	1,254
4/30 7:00	2,060	1,940	5,050	3,150	850	3,100	3,080	920	3,000	3,100	-33	1,267
5/1 7:00	2,060	1,940	5,050	3,160	840	3,100	3,100	900	3,050	3,100	44	1,344
5/2 7:00	2,060	1,940	5,050	3,160	840	3,100	3,110	890	3,050	3,150	160	1,460
5/3 7:00	2,060	1,940	5,050	3,170	830	3,100	3,120	880	3,100	3,200	275	1,575
5/4 7:00	2,060	1,940	5,050	3,160	840	3,100	3,140	860	3,100	3,200	388	1,688
5/5 7:00	2,060	1,940	5,050	3,150	850	3,100	3,150	850	3,100	3,200	503	1,803
5/6 7:00	2,060	1,940	5,050	3,130	870	3,100	3,170	830	3,100	3,200	617	1,917
5/7 7:00	2,060	1,940	5,050	3,120	880	3,100	3,180	820	3,100	3,200	731	2,031
5/8 7:00	1,630	2,370	5,050	3,140	860	3,100	3,200	800	3,100	3,250	808	2,108
5/9 7:00	1,630	2,370	5,050	3,130	870	3,100	3,230	770	3,200	3,280	929	2,229
5/10 7:00	1,630	2,370	5,050	3,130	870	3,100	3,240	760	3,260	3,300	1,041	2,341
5/11 7:00	<u>1,260</u>	<u>2,740</u>	<u>5,050</u>	<u>3,180</u>	<u>820</u>	<u>3,100</u>	<u>3,220</u>	<u>780</u>	<u>3,220</u>	<u>3,300</u>	<u>1,054</u>	<u>2,354</u>

※ 1~3号立坑グレーチング上端:O.P.+4,000mm、1号T/B地下1階測定場所:O.P.+4,900mm、2~4号T/B地下1階測定場所:O.P.+1,900mm、集中R/W地下2階測定場所:O.P.-1,300mm

※ 1号立坑の水を2号立坑水移送ラインのフラッシングに使用(4/29 9:10、5/7 9:22)

※ 2号立坑の水を集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋)地下に移送開始(4/19 10:08~、約10m³/h)、点検等のため一旦移送を中断(4/29 9:16)し、再開(4/30 10:05)。3号原子炉注水配管の切替工事作業(T/B内)のため一旦移送を中断(5/7 9:22)し、再開(5/7 16:02)

※ 3号H/WからT/B地下1階へ移送開始(5/8 16:18~)

※ いずれも監視カメラによる遠隔測定